

退職者会報

令和3年
8月1日
第181号

一般社団法人 和歌山県職員退職者会
〒640-8585
和歌山市小松原通一丁目1番地(県庁本館4階)
電話・FAX (073) 428-2090
E-mail : w-taisyoku@iaa.itkeeper.ne.jp

第42回通常総会開催



司会の澤崎副会長

議事に入る前に、事務局から総会の定足数について本年5月21日現在の会員総数 2,489 名中、出席者 33 名委任状による代理出席委任者 1,253 名で出席率が過半数を満たしていることが報告されました。

議事に入り、議長に古田雅昭氏(和歌山支部)を選出しました。

事務局から提案された第1号議案「令和2年度の事業報告及び収支決算報告について」、第2号議案「令和3年度の事業計画案及び予算案について」はいずれも原案どおり可決承認されました。

最後に、澤崎喜英副会長の挨拶で総会を閉会しました。

第42回通常総会は、5月22日(土)午後1時30分から和歌山市のルミエール華月殿において開催しました。

当日は、国内の多くの地域で非常事態宣言が発出されており、和歌山県でも大変厳しい状況であるため、規模を縮小(参加人数・時間短縮)し、感染拡大防止対策を徹底することとし開催し、議案審議を行うこととしました。

総会は、澤崎喜英副会長(有田支部)の司会で開会し、冒頭令和2年度中に亡くなられた会員のご冥福をお祈りして黙祷を献げました。

理事会を代表して高嶋洋子会長が挨拶を行いました。

今年は来賓の招待を控えさせていただいたため、仁坂吉伸和歌山県知事と加藤康夫和歌山県職員労働組合執行委員長からの祝辞をご披露しました。(2頁祝辞要旨)



議長の古田理事

目次

第42回通常総会を開催	1	支部だより	24
令和3年度事業計画	3	会員さんの声	25
新しい仲間(令和3年度新入会員)	5	会員のご逝去	28
各支部の事業計画	6	参加者を募集	28
会員の近況	9		

高嶋 洋子 会長挨拶 (要旨)**今年こそは・・・**

新しい会員さんを迎えての新たな年度の始まりですが、昨年続くこの新型コロナウイルスの影響で、参加者の制限をせざるを得ない総会となり、その後のお楽しみである懇親会も昨年

同様中止。少し寂しい新年度の出発となりました。

仕事はテレワーク、会議はオンライン、食事は黙々と、お酒は一人飲み等々、人と人とが顔を合わす機会がめっきり減りました。私も時々 Zoom 会議に参加するのですが、議事が済むと「退出ボタン」を押してそれでおしまい。味気ないです。実際に顔を合わせれば、その後世間話に花が咲いたりするのですが、そういった何気ない会話が日常から、大げさに言えば「奪われた」気がします。「新しい生活様式」とやらで、

それらが当たり前になるのでしょうか。でも、私たちは、昨年中止となった行事を復活させたり、なんとなく集まったりたとえマスク越しであっても、顔と顔を合わせて話をしたりと、今までの「普通」の日常を取り戻していきたいものです。

あっという間に春が過ぎ梅雨に入り、今は夏真っ盛り。自然の営みは「コロナ」に忖度はしません。山は悠然と緑を増して座っています。水田には稲が伸びてきました。ヒマワリはお日様に向かって顔を上げています。子供たちは日焼けした顔を見せて通学路で転がり合うようにじゃれています。例年通りの夏の風景です。この風景の中に私たちの生活も溶け込んでいます。(ただ、マスクごしですが)

この夏の暑さの中ですが、会って、体を動かし、会話を楽しみ、笑いあいましょう。(今はまだマスクごしですが。)無駄話は人生を豊かにします。今年こそは、今年こそは…です。

末尾になりましたが、新しい会員の皆さんようこそ。これからよろしくお付き合いください。

仁坂 吉伸 和歌山県知事祝辞 (要旨)

一般社団法人和歌山県職員退職者会第四十二回通常総会のご盛会をお慶び申し上げます。また、平素からこれまでの豊富な経験と知識により県政にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが猛威を振るっており、最近では変異株による感染拡大が懸念されるなど依然として予断を許さない状況となっております。県としましては、県民の皆さんのご協力を得ながら、命と暮らしを守るため、感染防止対策に全力を挙げて取り組んでまいります。特に、4月から開始した新型コロナウイルスのワクチン接種につきま

しては、市町村が迅速かつ円滑に接種を行えるように、支援をしてまいります。

また、今年は紀の国わかやま文化祭 2021 が開催されます。この祭典では、県民の皆さんに、地域文化の価値や意義、ふるさとへの愛着や誇りを再認識していただき、魅力的な本県の文化がさらに未来へと継承される契機になることを目指していますが、これを成し遂げるためには、皆さんのご協力が必要不可欠であります。

さらに、この祭典は、世代を越えて県内外から多くの人々が集い交流する絶好の機会となりますので、是非楽しんでいただきたいと思います。

結びに、今後も県職員の先輩としてご助言・ご指導をお願いするとともに、健康にご留意され、いつまでもお元気で活躍されることを祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

加藤 康夫 県職労執行委員長祝辞 (要旨)

第42回通常総会の御盛会をお慶び申し上げます。

また、平素から県職労運動に格別の御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が収束しない中、私たちの生活、社会経済活動が大

きく変化しています。コロナ収束後も完全に元の状態に戻ることはないと言われており、コロナ禍での経験を活かし、新しいスタイルを取り入れ、運動の推進・活性化に取り組んでいきたいと考えています。

また、高齢化社会が進むなか、年金、介護、医療

問題など多くの課題に直面しています。今年4月から70歳まで雇用確保を求める改正高年齢者雇用安定法が施行されましたし、公務員の定年延長法案が国会で審議されており、成立すると2023年度から段階的に定年を65歳に引き上げていくこととなります。

県職労としましては、組合員の賃金労働条件の充実とともに、将来に向けて年金、医療、介護などの社会保障制度は大変重要でありますので、今後とも退職者会の皆様と一緒にその充実に向けて、また全国での運動展開が必要でありますので上部団体である自治労、連合に結集し取り組んで参りますので、御指導、御鞭撻のほど、よろしく申し上げます。

結びに、退職者会の益々の御発展、会員皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、お祝いのメッセージといたします。

令和3年度事業計画

本会は、地域社会において住民の福祉の増進と向上を図るとともに、諸活動を通じて社会に奉仕することを目的に活動しています。

県職員の退職者組織として、会員の福利厚生および相互扶助の増進はもとより、より豊かで生きがいに満ちた生活の実現が活動の主眼であります。そのため、会員の相互の連帯や社会参加の場の提供、及び退職・高齢者にかかる諸制度の整備・改善等の課題に取り組みます。

本会の組織は、会員数約2,500人を擁する大きな組織です。会員にとっては、退職後の生活の安心・安定および生きがいとなる余暇・地域活動などの拠り所として、本会に対する期待は、極めて大きく、今後とも一段と組織および事業活動等の充実、活発化を図ります。

本年度の取り組みにつきましては、引き続き事業のより効果的、効率的な実施に努め、次の4つの基本柱を中心に会員の意見・要望等を踏まえながら、組織および事業活動等の充実・推進を図ります。

第1に、会員相互の交流や親睦、健康の増進等を行う活動であります。会報および名簿の発行をはじめ、旅行や余暇・レクリエーション活動等に当たっては、より多くの会員の参加・協力が得られるように進めます。

第2に、年金、医療・介護制度および税制等の充実・改善に向けた活動であります。会員の関心は非常に高く、適正な制度の確立に向け全国の退職者仲間や現職の方々とともに取り組みます。

第3に、地域の活性化および安心・安全の地域づくりに、県職員の退職者として社会貢献活動に取り組める場づくりであります。会員の持つ知識や技能、経験等を発揮できる環境づくりに取り組み、県勢の発展および県民福祉の向上等を目指します。

第4に、大規模災害時における被災者への義援金等貢献活動を行います。

以上4点の活動を中心として、私達は自助・共助・公助を基本にしつつ、安心で信頼のできる高齢者社会制度づくりをはじめ、互いの連携・交流の推進によって、活力に満ちた和歌山県の発展のため、現職の職員の皆さんと共に活動を積極的に推進します。

1. 組織の拡充

新規退職者および未加入者に対して会活動に対する理解を深めてもらい、また各種保険の団体加入の有利性や飲食等の割引制度などを周知し、現会員とともに入会勧誘に努めます。特に新規退職者に対しては、県が開催している「退職準備セミナー」及び職員労働組合が主催する「退職者等に対する説明会」において本会の活動等を説明し、退職予定者に職場訪問をして加入の促進を図って参ります。

また、会活動の活発化には、若い退職者たちの参加・協力は欠かせません。若い会員の要望等を十分に受けとめながら、レクリエーション活動や社会参加の機会を創るなど、会員相互の交流を通じて更なる組織の強化・拡大に努めます。

2. 年金および医療・介護制度、税制等の確立と改善

年金および医療・介護制度、税制等の改善・拡充の取り組みについては、全日本自治体退職者会および地方公務員退職者協議会の関係団体等と連携・協力して、政府や国会議員等の関係先に対し働きかけを行います。また、和歌山県と和歌山市に対しての政策要求課題については、和歌山退職者連合において取り組みます。

3. 会員の福祉の充実と強化

(1) 互助年金事業の継続

互助年金制度は年金を補完するため、公務員退職者のみに認められた制度であり、本会は三菱UFJ信託銀行と三井住友信託銀行と契約しています。

しかし、互助年金制度については、近年低利率で推移しているほか、一般社団法人への移行に伴い課税措置がなされ、メリットが少なくなり優位な資金運用で無くなってきました。そこで、三井住友信託銀行からは2023年6月、また三菱UFJ銀行からは2022年9月をもって制度廃止を言われています。新規での契約もなく、本会としては、現在の契約者の契約満了及び制度廃止を持って契約を打ち切ります。利用者にはその旨通知をします。

(2) 県委託事業（ライフプランおよび退職予定者説明会等）の推進

地方公務員の現職および退職者に対する福利厚生の充実を図ることを目的とする次のような「ライフプラン事業」等に取り組みます。

① 会員からの年金や各種保険の相談、健康や活動情報の提供等を行います。

② 退職予定者説明会の開催

退職予定者に対する県職員厚生室および県職員労働組合主催の説明会において、本会の組織や活動等を説明すると共に、退職後の生活設計や生き甲斐づくり、親睦・交流活動、保険・共済への加入等について説明・相談を行い、入会を勧めます。

(3) 各種保険・共済事業の利用促進と拡大

ア. 万一の事故や疾病等に備えて、団体扱いのがん保険、医療保険および各種損害保険事業を各保険団体や会社との契約に基づき、会員の加入拡大に努めます。

① アメリカンファミリー生命保険会社

② 全日本自治体退職者会共済会（株）自治労サービスイ. こくみん共済coop（全労済）の住みいる共済および交通災害共済、マイカー共済は、現職と同じ条件で加入が認められているので、会員ならびに配偶者の加入推進と内容の充実にも努めます。

また、全日本自治体退職者会共済会の安心総合共済等についても加入促進に努めます。

ウ. 自動車保険について、現職同様団体割引扱い適用により、会員の便宜を図り、負担軽減に努めます。

① 東京海上日動火災保険株式会社

② 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

③ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

④ 三井住友海上火災保険株式会社

エ. 会員が保険に対する的確な判断ができるように

相談に応じ、医療保険、ガン保険等にかかる安心の確保に努めます。

(4)慶弔規程に基づくお祝金

- ア. 会員が満 88 歳（米寿）を迎えた方に長寿祝金を贈呈します。但し、平成 30 年 3 月 31 日までに 80 歳で祝金を贈呈された方は対象外とします。
- イ. 会員が満 99 歳の白寿を迎えられた際に、長寿祝い金を贈呈します。

(5)旅行等レクリエーション事業の実施

- ア. 会員の福利厚生の上および健康増進、会員相互の親睦を深めるため、旅行やスポーツ、レクリエーション事業等に取り組みます。
 - ①国内外旅行
 - ②日帰りハイキング
 - ③ゴルフ大会、パークゴルフ大会およびグラウンドゴルフ大会
 - ④囲碁・将棋大会等
- イ. 安価で有利に利用できる宿泊施設等については、福利厚生施設として紹介等に取り組みます。

(6)確定申告関係説明会

令和4年2月15日からの確定申告に備えて、令和3年3月退職の新会員を中心に、“e-TAX”（国税電子申告・納税システム）および申告書の作成等について和歌山税務署の協力を得て説明会を開催します。

(7)通信販売事業の実施

会員が、食品や生活用品・出版物等を安価で安心して購入できるように、通信販売制度を設け便宜を図ります。

4. 県政の課題や地域づくり等に対する参加・協力

県政の地域課題への対応や催し、あるいは地域活性化および安心・安全の地域づくり等にあたり培った知識や技能、経験等を生かす場づくりに取り組みます。

5. 支部活動の活発化

本会発展のためには、各支部が身近な存在として会員の参画を得て活動を活発化することが重要であります。このため、会員の交流や親睦を促進し、健康増進を図るため、旅行や余暇・レクリエーション活動、ボランティア活動、あるいは1人住まいの会員さんに対する声掛け等、きめ細やかな取り組みを推進します。

6. 会報・名簿等の発行

- (1)会報は、4月、8月、1月の年3回発行します。会報に対する会員の関心は高いので、全会員とつながる情報交換や要望・意見発表の場となり、さらに豊かで生き甲斐に満ちた生活づくりに役立ち、解りやすく楽しく読める紙面づくりに努めます。なお、会報は地域役員のご理解・ご協力を頂いて、県外や遠隔地を除き手配り配付をしており、お互いの親睦・交流の一助とします。
- (2)名簿については、追録名簿を発行します。なお、個人情報の保護のため、会員に対し慎重かつ厳正な取り扱いを求めます。
- (3)平成 20 年 2 月からインターネットに接続したところであり、メールによる会員の意見や近況等を取り組みの活発化や相互交流の増進に役立てます。(E-mail : w-taisyoku@iaa.itkeeper.ne.jp)
- (4)平成 26 年 4 月 1 日から「和歌山県職員退職者会」のホームページを開設し、会員の利便に資することとした。(「和歌山県職員退職者会」で検索、アドレス : <http://w-taisyoku.jp>)

7. 高齢・退職者団体との連携と活動参加

- 本会が加盟している全国自治体退職者会および地方公務員退職者会、和歌山退職者連 合等が実施する各種の会議および署名活動、学習会、レクリエーション活動等に積極的に協力・参加すると共に、各団体との連携を強化し拡充を図ります。
- (1)諸課題・制度の改善や充実に関する要望・署名活動等を行います。
 - (2)学習・研修会等へ参加します。諸課題・制度に関する知識・情報の習得・普及を図るための学習・研修会等に参加します。
 - (3)各種スポーツ・レクリエーション活動への参加を通じて、相互の交流を図ります。
 - (4)県内の市町村職員の退職者会の立ち上げを支援して拡充を図り、今後互いに手を携えて退職・高齢者の生活の安心・安全、豊かさの実現等のため活動します。

8. 災害義援金の募集

大規模災害時には、義援金を募集し、関係者に寄託をします。

会員の状況（支部別・年代別・性別）

(令和3年5月31日現在)：人

年長者

	会員の状況（支部別・年代別・性別）										年長者				
	100代	90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代	不明	合計	男性	女性	年齢	性別
和歌山	2	101	254	375	309	8	4	0	1	0	1054	806	248	103歳	男性1
県外	0	10	25	19	12	3	0	0	0	1	70	53	17	102歳	男性1
海草	0	10	29	50	47	4	0	0	0	2	142	114	28	100歳	女性1
那賀	0	21	86	131	82	3	0	0	0	0	323	252	71	99歳	男性1
伊都	1	11	38	69	38	0	0	0	0	0	157	110	47	98歳	男性1
有田	0	19	41	52	51	1	1	0	0	0	165	116	49	97歳	男性1
日高	0	13	41	65	49	1	1	0	0	0	170	134	36	//	女性3
西牟婁	0	18	57	83	55	2	0	0	0	1	216	180	36	96歳	男性7
東牟婁	0	18	50	82	37	0	1	0	0	0	188	150	38	//	女性3
合計	3	221	621	926	680	22	7	0	1	4	2485	1915	570	95歳	男性14
														//	女性4

令和3年度 収支予算

一般会計

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日
(単位：千円)

収入の部

科 目	本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	差異 (A) - (B)	説 明
会 費 収 入	7,406	7,548	△ 142	通常会員 3,000 × 2,391 人 遺族会員 2,000 × 109 人 過年度分 3,000 × 5 人
助成金収入	2,500	2,500	0	県職労 2,500 千円
委託料収入	313	308	5	ライフプラン事業事務委託料
手数料収入	5,600	5,800	△ 200	保険取扱手数料
繰越金収入	1,870	1,549	321	令和2年度より繰越
繰入金収入	0	1,400	△ 1,400	財政調整資金特別会計より繰入
雑 収 入	301	301	0	
受 取 利 息	1	1	0	
雑 収 入	300	300	0	通信販売手数料等
合 計	17,990	19,406	△ 1,416	

支出の部

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	差異 (A) - (B)	説 明
管理費	11,110	11,216	△ 106	
給 料 手 当	5,700	5,700	0	職員人件費
退 職 引 当 金	300	300	0	退職積立金会計へ繰出し
会 議 費	850	850	0	総会費、理事会開催費等
旅 費	350	350	0	会議及び学習会等旅費
通 信 費	350	350	0	電報・電話料、切手、ハガキ他
事 務 費	3,230	3,336	△ 106	消耗品費、厚生費、事務室使用料、口座振替手数料等
負 担 金	330	330	0	全自退等関係団体負担金
事業費	6,180	7,990	△ 1,810	
会報・名簿発行費	2,100	3,600	△ 1,500	会報・名簿発行及発送料等
共 済 費	550	550	0	慶弔費他
支 部 事 業 費	2,300	2,600	△ 300	支部活動助成金
支部特別交付金	730	740	△ 10	
福 祉 事 業 費	500	500	0	レクリエーション事業等交流活動費
財 政 調 整 資 金	500	0	500	名簿発行等積立金 (財調会計へ繰出し)
予 備 費	200	200	0	
合 計	17,990	19,406	△ 1,416	

新しい仲間 (令和3年度新入会員)

支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名
和歌山	池 田 三 千 代	和歌山	田 嶋 久 嗣	和歌山	村 井 保 文	伊 都	鳴 神 忠 行
//	市 場 敏 男	//	田 中 一 寿	//	森 田 康 友	//	西 林 眞 美
//	伊 藤 敏 起	//	田 中 健 司	//	吉 増 雅 一	//	平 尾 佳 史
//	稻 葉 茂 之	//	田 畑 博 史	//	若 林 昭 宏	//	山 陰 通 雄
//	稻 葉 信	//	田 伏 弘 樹	県 外	池 上 敏 之	有 田	浅 井 則 樹
//	大 谷 一 夫	//	鳥 居 久 乃	海 草	大 岩 和 也	//	喜 多 靖 幸
//	岡 本 政 文	//	土 井 慎 一	//	角 谷 学	//	谷 中 一 良
//	尾 花 健 司	//	中 川 敦 之	//	田 中 義 文	//	原 田 武 男
//	金 谷 康 一	//	中 島 直 樹	//	西 山 進	//	藪 野 敬 史
//	川 口 昌 彦	//	那 須 敬	那 賀	上 野 吉 史	日 高	大 出 満 寿 雄
//	川 端 伸 次	//	西 井 正 敏	//	大 山 茂	//	中 村 一 興
//	川 端 眞 理	//	西 川 隆 博	//	中 家 章 夫	//	岐 山 雄 一
//	川 端 友 美 子	//	西 畑 久 枝	//	中 谷 茂 正	//	宮 本 浩 之
//	川 本 佳 則	//	西 脇 正 雄	//	森 谷 勤	西 牟 婁	佐 向 弘 充
//	木 村 誠 治	//	新 田 豊 美	//	山 本 和 秀	//	平 代 薫
//	雑 賀 宗 博	//	橋 本 剛	伊 都	岡 村 佳 和	//	松 浦 幹
//	坂 口 眞 章	//	林 清 仁	//	清 水 俊 子	//	森 下 眞 行
//	塩 路 喜 英	//	原 見 仁 志	//	庄 司 勝	東 牟 婁	江 崎 博 也
//	城 本 剛	//	平 野 育 生	//	民 谷 光 央	//	橋 本 崇
//	新 谷 幹 雄	//	松 尾 孝 志	//	中 川 宜 哉		
//	角 谷 博 史	//	間 所 高 史	//	中 谷 政 紀		

計 82 名

○各支部の総会報告○

本年度の総会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、和歌山支部は縮小して行われ、7支部においては役員会等をもって議案の可決、承認を行った。

和歌山支部

令和3年度事業計画

- 1 組織の強化・拡大を図るため、機会ある毎に県職員退職者の新規加入と、未加入者の入会について、本部と連携し、会員の協力を得て勧誘に努めます。
- 2 会員の福利厚生事業の利用や、レクリエーション活動への参加を積極的に奨励し、生活の安寧、健康への増進等とともに相互の親睦と交流を深めます。(互助年金事業、共済事業の利用、各種保険制度への加入、旅行事業への参加、講演・講習会等への参加)
- 3 県職員労働組合、県職員互助会を通じて、県職員との親睦・交流を図ります。
- 4 会員とその家族も含めた相互の親睦・交流を図るため、支部独自の諸事業を実施するとともに、本部の催す諸事業にも積極的に参加します。
 - (1)例年開催される連合近畿地方ブロック高齢・退職者連絡会主催のハイキングは、昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大により中止されましたが、今年度開催された場合は、積極的に参加することとします。
 - (2)コロナ禍により縮小を余儀なくされた支部旅行や各種レクリエーション等を活発に実施します。
- 5 本部の発行する会報配布は、地域内会員相互の連携を深めるとともに、郵便料等経費節減に資するため、地区幹事・会員の協力を得て会員宅へ手配りするよう努めます。
- 6 会員が満99歳を迎えたときに贈呈される長寿お祝い金について本部と協力して贈呈してまいります。
- 7 会員の長い行政経験やその知識を生かして様々な活動に参画し、地域社会に奉仕します。
- 8 大規模災害発生時において、我々県職員退職者には県民の生活の立て直しをはじめとする地域復興のため、その知識や経験、技能、資格等をもって協力・支援する活動が期待されています。可能な限り、相互に、また関係先と連携・協調しながら、

ら、迅速かつ安全に支援活動に参加します。

- 9 その他、関係諸団体との連携並びに支部の目的達成に必要な事業を実施します。

海草支部

支部会員の皆様のご協力の下、また、楽しみにしていただいている、海草支部総会、懇親会、パークゴルフにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続き開催を中止させていただきました。

なお、事業・決算報告、事業計画・予算につきましては、役員会においてとりまとめましたのでご理解を御願い申し上げます。

令和3年度事業計画

本会は、県職員の退職者組織として、会員の福利厚生及び相互扶助の増進はもとより、地域社会において住民の福祉の向上を図るとともに、諸活動を通じて社会に貢献することを目的に活動しています。

一方、私たち退職・高齢者を取り巻く環境は、医療や年金問題、介護、税制等で不透明さが増しており、より幅広い観点から活動を推進しなければなりません。

そのため、私たちは自助・共助・公助を基本にしつつ、安心できる社会制度づくり及び活力に満ちた和歌山県の発展のため、現職の職員の皆さんとともに積極的に取り組んでまいります。

1、組織の拡充

新規退職者及び未加入者に対して入会勧誘に努めます。

2、総会、役員会等の開催

・令和3年度総会 中止

・幹事会、三役会議等は必要に応じ適宜開催

3、親睦・交流事業、講演会等の実施

・春恒例のパークゴルフ大会は中止

・新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえながら、会員の希望等を把握し、役員会で開催の可否を検討します。

4、本会事業への参加 積極的な参加の呼びかけを行います。

5、会報等の配布(4月、8月、1月)

・令和3年度から財政状況に鑑みこれまでの年4回から年3回の発行となります。

6、会員の慶弔

・会員が88歳の米寿を迎えられた際に長寿祝い金を進呈します。但し、平成30年3月31日まで

に80歳で祝い金を贈呈された方は対象外とする。
7、その他適切な事業の実施
以上、本年度もご協力よろしく申し上げます。

那 賀 支 部

令和3年度事業計画

- 1 会員とその家族を含めた相互交流と親睦を図るため、自主事業の実施及び本会の諸行事に参加するとともに、教養を高め健康の増進に努める。
 - (1)会員及び家族の親睦と健康増進のため、誰でもが参加できる行事を実施する。
 - (2)本部及び関連団体が実施する諸行事に積極的に参加する。
 - (3)地域の奉仕活動に参加するように努める。
 - 2 職員労働組合を通じて、県職員との交流事業を積極的に展開する。
 - 3 組織の拡大を図るため、退職者の新規加入の勧誘に努めるとともに、会員全員に会報を配布する。
 - 4 総会、役員会の開催等を行う。
- ※令和3年度は書面表決で総会開催済み

伊 都 支 部

当支部では、第42回伊都支部総会を、新型及び変異コロナウイルス感染が依然として収まらない状況から、幹事会において協議し、昨年引き続き総会及び懇親会ともに中止し、全会員（4月1日現在会員数159名）に総会議案書及び議案説明書を4月14日付けで配付又は送付し、議案の承認・不承認報告ハガキを同封の上、賛否を求めることにしました。

締切日の4月28日までに返信のあった103名全員から、次の4議案について承認を得ました。

- ・2020年度事業報告案
- ・2020年度収支決算報告案並びに監査報告
- ・令和3年度（2021年度）事業計画案
- ・令和3年度（2021年度）収支予算案

なお、当支部の現役員及び支部選出本部理事は、次のとおり一部変更になっています。（敬称 略）

支 部 長：石井 健嗣 副支部長：和田 勲
事務局長：大和久健二 会 計：清水 久司
監 事：小松 英雄、前田 敏孝
本部理事：石井 健嗣、大和久健二、池中 和

令和3年度事業計画

- 1、伊都支部総会及び役員会の開催

(1)第42回支部総会（議案書を全員に送付し、書面評決で対応）

令和3年4月28日（水）書面評決締め切り

(2)支部役員会（幹事、監査役含む）

年4回（5月、8月、12月、3月）程度開催

2、県本部総会並びに本部主催事業への参加

(1)第42回本部通常総会

令和3年5月22日（土）14時から

ルミエール華月殿（縮小して実施する）

(2)本部主催事業

退職者連合近畿ブロックハイキング大会等、各種事業に参加する。

3、長寿祝金について

ア. 会員が満88歳（米寿）を迎えられた際に、長寿祝金を贈呈する。但し、平成30年3月31日までに80歳で祝い金を贈呈された方は対象外とする。

イ. 会員が満99歳（白寿）を迎えられた際に、長寿祝金を贈呈する。

4、会報の配布及び投稿依頼について

配布協力者の協力を得て、年3回（4月、8月、1月）の会報配布を行う。

会員に会報への投稿依頼を行う。

5、支部福祉事業の実施について

視察研修等の事業を実施し、会員の一層の交流や親睦の充実を図る。

6、会員の加入促進について

退職予定者の職場を訪問し、入会の勧誘を行う。

7、高齢・退職者団体との連携と協力

本部と共に退職者近畿連合ブロック協議会等の関連事業に参加する。

8、その他

有 田 支 部

当支部では、4月15日（木）14時から、有田振興局会議室において、令和3年度第1回支部役員会を開催し、令和3年度総会議案の内容を審議しました。

例年、5月に開催している支部総会については、1月15日（金）に開催した令和2年度第4回支部役員会において、中止を決定し、昨年と同様に、令和3年度第1回役員会を総会に位置付けて総会議案を審議する旨を決定していたため、令和2年度事業報告及び収支決算書、令和3年度事業計画及び収支予算書を全会一致で可決し、その旨地区担当役員を通じて会員各位に報告させていただくことと致しました。

なお、今年度事業計画としましては、毎年秋期に実施しています日帰り親睦旅行、支部サークル活動への助成及び県本部事業への参加・協力を議決しています。

日高支部

令和3年度事業計画

1. 支部の活動

地域の特性を生かした事業を実施し、退職者会の発展と会員相互の親睦を深めるとともに、社会奉仕および地域活性化のための活発な活動を続けて参ります。

(1) 忘年懇親会

会員相互の交流や親睦を図るために12月に開催いたします。

(2) ボランティア活動

社会貢献活動として次の事業を実施します。

①「あかつき園」の草刈り・清掃作業（10月）

②太陽福祉会菜の花作業所「塩屋の天塩」の釜焚き用の薪づくり（11月～3月）

今年度も昨年度と同じように実施いたします。

(3) 支部だよりの発行

支部の活動内容等を会員に知って頂くために、支部だよりを4月、8月、1月の年3回発行します。

(4) その他の活動

本会の方針及び活動に協力・参加していきます。

西牟婁支部

令和3年度事業計画

支部活動は、本部の事業計画に沿って行います。

◎本部事業

1. 組織の拡充

新規退職者および未加入者への入会勧誘。

2. 年金および医療・介護制度、税制等の充実・改善

3. 会員福祉の充実と強化

1) 本会が行う事業

(1) 互助年金事業の継続

(2) 県委託事業の推進

(3) 各種保険・共済事業の利用促進と拡大

(4) 慶弔規程に基づくお祝金

(5) 旅行等レクリエーション事業

(6) 各種説明会の開催

(7) 通信販売事業

4. 会報の発行

4月・8月・1月の年3回発行します。

(県総会において提案→年4回から3回に)

5・高齢・退職者団体との連携と活動参加

6・県政の課題や地域づくり等に対する参加・協力。

7・その他

◎支部の事業

本会が行う事業へ参加するとともに、支部事業を推進して会員相互の親睦を図ります。

◎ハイキング大会（連合近畿・退職者連絡会主催）への積極的な参加を！！

・場所 京都市「梅小路公園」

・日時 令和3年10月27日（水）

(1) サークル活動

レクリエーションなど支部全体で企画すると、多様化した会員のニーズに対応しがたく、そのため同好のメンバーで自主的に企画し、活動する方が効果的ではないかとのことで、平成14年にサークル活動助成要綱を制定しました。つきましては、**会員各位の積極的なサークル活動を支援します。**

(2) 家庭内訪問事業

我々会員の中には孤独を困っている方もおられます。会報配布時に会員同士の情報交換や話し相手などを通じ、こころ豊かな生活を送りたいものです。又その際に得た情報、例えば施設入所や子供さん宅への転居などの動向が分かった場合、事務局までお知らせ願います。

(3) その他

東牟婁支部

令和3年度東牟婁支部総会について

東牟婁支部（支部長：住吉 節郎）では、4月16日に開催した役員会において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度の総会を中止することに決定しました。

総会で審議する予定であった、令和2年度事業報告及び歳入歳出決算報告並びに令和3年度事業計画及び歳入歳出予算案については、役員会での承認をもって総会での議決に変えることとしました。

令和3年度においては、例年どおり新春懇談会の開催や親睦事業を計画しておりますが、新型コロナウイルスワクチン予防接種後の収束状況を見て、改めて会員の皆様にお知らせします。

会員の近況

これは、本年度（本部・支部）定期総会の「返信はがき」に記入して頂いた近況を編集したものです。

和歌山支部

- 能木 正和**さん（和歌山市）
老衰です。
- 遠北 若彦**さん（和歌山市）
93才になりました。至って健康です。然し、もう自宅ばかりです。
- 雨積 康雄**さん（和歌山市）
年並に生活していますが、脊柱管狭窄症と言われながらも、健康体操等に参加しています。
- 有本 光良**さん（和歌山市）
毎日元気で過ごしています。
- 井口 隆雄**さん（和歌山市）
年齢（79才）及び体力相応の生活を楽しんで過ごしております。コロナが早く収束するよう祈ります。
- 生駒 佳典**さん（和歌山市）
昨年、コロナの影響で弓道の昇段試験が密を避けて県内4支部で実施され、15年振りに審査員を務めました。和歌山市内で若い人に交じり、健康維持のため下手な弓を引いています。
- 市場 敏男**さん（和歌山市）
元気です。
- 稲田 滋宣**さん（和歌山市）
元気で過ごしています。
- 井上 なる子**さん（和歌山市）
ワクチン接種も始まりました。いつもありがとうございます。この大変な時を元気で乗り越えられる事を願っています。
- 井原 廣美**さん（和歌山市）
だんだん和歌山もコロナが増えてきて、これから先どうなることか？と不安です。おかげさまで今のところ元気です。皆様のご健康をお祈りしています。
- 岩橋 正和**さん（和歌山市）
今は、シルクロードにも行けず、充電の日々です。何とか元気にやっています。
- 上田 功**さん（和歌山市）
元気です。
- 大岡 一**さん（和歌山市）
コロナ禍で活動自粛中。窮屈な毎日です。早く平常な姿に戻れるよう願っています。
- 大田 克己**さん（和歌山市）
65才になってしまいました。少し酒に弱くなったかな…。
- 大西 昭男**さん（和歌山市）
お陰様で元気です。90才になりました。
- 大野 裕由**さん（和歌山市）
新型コロナウイルス感染が全国的に広がり、日常生活も制約される日々が続いていますが、早くワクチン接種等で終息する様に願っています。
私はストレス解消と運動のため週1～2回程度、相変わらず魚釣りに行っています。
- 大前 欣也**さん（和歌山市）
御苦労様です。元気でやっています。
皆様によろしくお伝え下さい！！
- 岡 弘**さん（和歌山市）
昨年、腰を痛めたのを機に運転免許を返納したので、外出はもっぱら登山で愛用したステッキを使っています。
- 岡田 淳**さん（和歌山市）
引き続き、公共事業に必要な用地取得事業を海草建設部用地課でしております。
- 岡野 充伸**さん（和歌山市）
元気にしています。総会のご盛会を祈念いたします。
- 岡本 政仁**さん（和歌山市）
元気にやっています。
- 小川 正毅**さん（和歌山市）
昨年9月、日赤和歌山医療センターから児玉病院へ転院しました。透析を始めて10年を経過しました。
- 小川 勇治**さん（和歌山市）
医院、病院に通うのが常になってきましたが、それはそれにして、張り合いがある生活を送っています。
- 尾崎 武久**さん（和歌山市）
元気で野菜作りを楽しんでいます。
- 海野 和浩**さん（和歌山市）
只今、スギナとモグラを相手に頑張っています。
耕作地はジリジリと敗北を続け、約半分の100坪くらいになってしまいました。
- 笠松 香代**さん（和歌山市）
退職して21年になります。元気にしています。
- 柏原 康文**さん（和歌山市）
コロナに注意を払いながら、日々一生懸命働いております。
- 加納 雄策**さん（和歌山市）
ご案内をいただき有り難うございます。
昨今は、変異ウイルスの影響で和歌山県各地で発症者が増加しています。
さらに自己管理につとめ外出自粛しています。欠席はしますが、会員各位の御健勝をお祈りします。
- 川畑 方子**さん（和歌山市）
いつもお世話になりましてありがとうございます。
頑張っって病院へ行きながら、頑張っってもう少し生きていきます。これからもよろしくお願ひします。

○木田 耕藏さん（和歌山市）

地域の自治会やボランティア活動、さつき会ゴルフ同好会等、囲碁同好会等、まあまあ生きています！！

○木村 静也さん（和歌山市）

市教委より「和佐小学校特別非常勤講師に採用する」との辞令をいただき、6年生に2学期の終わりに管内の熊野古道を生徒と一緒に歩き、3学期の初め頃教室で郷土史の授業を2時限させていただいています。昨年はコロナの関係で熊野古道を歩くのはやめて授業だけにしました。

○木本 章治さん（和歌山市）

いつもお世話、連絡等有難うございます。元気で頑張っています。令和3年から家庭菜園を再開しましたので、収穫が楽しみです。

○楠林 正至さん（和歌山市）

4月から和歌山県商店街振興組合連合会にお世話になっています。

○倉脇 守孝さん（和歌山市）

お世話になっております。元気に過ごしております。

○栗山 隆博さん（和歌山市）

昨年満65才を迎え、今年は悠々年金生活一年生。2男2女の孫達との時間や、菜園生活の充実を励みにコロナに打ち勝つ体力保持を目指して、3月に受けたヘルニア手術のリハビリ中です。痛みより減量が難敵！肥満は難攻不落！

○黒田 基嗣さん（和歌山市）

元気に暮らしています。

○栗 佐喜子さん（和歌山市）

いつもお世話になりありがとうございます。随分足も弱ってきました。

○小島 和也さん（和歌山市）

元気に過ごしています。趣味の昆虫調査と二人の孫守りに、結構忙しくしております。

○小林 常敏さん（和歌山市）

私は、現在難病にかかり、治療中です。（パーキンソン病）

○小藪 ツルエさん（和歌山市）

元気で頑張っています。

○小山 芳和さん（和歌山市）

会報の「会員の近況」を、楽しく読ませて頂いています。しかし、ご逝去された方の方に接し、心が痛みます。この頃は、近くの山々や海辺を、楽しく散策しています。

○榊 史郎さん（和歌山市）

県職員を退職して48年、在職当時に偲びながらの日々。お陰様で健康を与えられ、90歳半ば…。

日々パソコンに向かい、フェイスブックなどで全国の方々と交流、充実した日々を過ごさせて頂いて居ります。

ご盛会をお祈りします。

○坂口 唯之さん（和歌山市）

和歌山市内の測量設計会社で、照査業務に携わっております。

○坂口 真章さん（和歌山市）

本年から入会させていただきました。よろしくお願ひ申し上げます。

○坂口 迪子さん（和歌山市）

元気に過ごしています。

○坂口 幸彦さん（和歌山市）

菜園の手入れ、芋引きしてます。

○坂本 金一さん（和歌山市）

コロナ禍で外出もできず残念です。

小生、元気でおります。

皆様方のご健康をお祈りいたします。

○佐竹 欣司さん（和歌山市）

いつもお世話になり、ありがとうございます。通院を日課としていますが、まあまあ元気にしています。

○島 一郎さん（和歌山市）

年（89才）のせいか、足・腰が弱まり、本年から一日千歩を目標に散歩しています。

○嶋田 正巳さん（和歌山市）

役立たずの役員を退任しました。行事に参加し、懐かしい人、お世話になった人達に再会出来て、元気をいただきました。ありがとうございました。

○嶋本 章さん（和歌山市）

元気にウォーキングやっています。

○下出 喜久雄さん（和歌山市）

元気です。

○白井 良和さん（和歌山市）

コロナ、コロナと大変な日々が続いていますが、三密に注意して過ごしましょう。

私は、ゴルフにジムに仕事にガンバッテます。

○新谷 幹雄さん（和歌山市）

再就職まで約2ヶ月半と楽しんでいます。

○新谷垣内 真琴さん（和歌山市）

昨年6月にテレビ和歌山常勤監査役を拝命し、毎日出勤しています。

○鈴木 忍さん（和歌山市）

家事都合のため、欠席いたします。

平素は、健康維持のため、自宅周辺の整理をしています。

○鈴木 豊さん（和歌山市）

今は元気で過ごしています。

- 角谷 博史**さん（和歌山市）
4月より仲間入りさせていただきました。
どうぞよろしく願いいたします。
- 瀬田 隆義**さん（和歌山市）
毎度のご案内ありがとうございます。
お陰様で健康で趣味の写真や鉢づくりで楽しんで
います。（写真は毎月NHKに投稿）
総会のご盛会をお祈り致します。
- 宗野 幸克**さん（和歌山市）
元気です。
- 藺 禎純**さん（和歌山市）
元気です。
- 曾和 一三**さん（和歌山市）
毎日元気で過ごしています。
- 高 義一**さん（和歌山市）
80の手習い、水墨画などを習っております。
- 高井 啓行**さん（和歌山市）
再任用2年目、人事委員会で週3日勤務しています。
- 高瀬 武治**さん（和歌山市）
ワクチン接種まではテレビの守りをしています。
- 高瀬 光準**さん（和歌山市）
コロナ禍で大変な時期ですが、くれぐれもご自愛の
ほど、お祈りいたします。
私、県土連4年目となりました。もう少し頑張るつ
もりです。
- 高田 朋男**さん（和歌山市）
現在、わかやま新報に「中野BC」の創業物語『杜
の風（もりのおう）』（毎月4話掲載）を、和歌山特
報には『繁盛店の秘密』（毎月3話掲載）を連載中
です。合わせて毎月1万文字。創業物語の方は、早
いもので8社目です。
一方、『繁盛店の秘密』は、コロナ禍が直撃した飲
食店の方々を応援したいとの思いから始めました。
レイ・クロックの名言「未熟でいるうちは成長でき
る。成熟した途端、腐敗が始まる」を胸に執筆をし
ています。地元企業や飲食店の方々には“雇用を守る”
観点からは是非とも頑張っていたいただきたいと思います。
- 瀧口 雅樹**さん（和歌山市）
お陰様で元気です。
早く「安心」して「旅行」に行ける日が来ることを
願っている毎日です。
- 竹田 眞美**さん（和歌山市）
よろしく願いいたします。
- 田中 一寿**さん（和歌山市）
R3, 4からの入会です。よろしく願いします。
- 田中 和之助**さん（和歌山市）
施設に入居して5年。週二回、デイサービスで過
し、週一度リハビリを受け、テレビの時代劇を見て
穏やかに過ごしております。
- 田中 敬子**さん（和歌山市）
運動不足にならないよう、家でしっかり動いていま
す。
- 田中 哲生**さん（和歌山市）
役員の皆様方には、お世話になり有難うございます。
私も体調を崩して通院しながら頑張っています。
今後共よろしく。
- 谷上 孝一**さん（和歌山市）
老化が進み、足腰、目、耳の不自由はどうしようも
ありません。でも、頑張って行く気力はまだ大丈夫。
長寿を願う毎日です。
- 田伏 弘樹**さん（和歌山市）
今年こそガンバります！！
- 田村 寿英**さん（和歌山市）
事務局の皆様、いつもお世話になります。
ありがとうございます。総会よろしく願います。
私は、年令相応の日常生活をしています。
- 辻 朗文**さん（和歌山市）
元気です。毎日農業をしています。
- 寺井 武志**さん（和歌山市）
元気です。ロードバイクで走り回っています。
県立美術館の年度任用職員として週4日働いています。
- 戸口 周**さん（和歌山市）
コロナ禍で外出も出来ず。畑に苗木を5本（梅、イ
チジク、すもも、はるみ、すだち）を植樹して元気
に毎日世話をしています。植え過ぎかも？
- 徳田 政成**さん（和歌山市）
年金を受給しながら働いております。
- 土井 淳二**さん（和歌山市）
転ぶな！ 風邪ひくな！ 義理を欠け！ をモッ
ト一に悠々自適の毎日を楽しんでいます。
- 土井 敏弘**さん（和歌山市）
退職して4年目になりました。
現在は、和歌山県消防協会です。
- 頭根 宏之**さん（和歌山市）
二月に米寿を迎えましたが、最近では立ち居振る舞い
が不自由で、年には勝てないとつくづく思っていま
す。会員の健康をお祈りします。
- 堂本 正秀**さん（和歌山市）
事務局の皆様さん、お世話になります。
コロナウイルスにも負けず頑張っていますが、体調
が悪くなくてコンペにも参加できず、ごめんなさい。
ワクチンは、自分の為に受けましょう！！
- 中井 文夫**さん（和歌山市）
健康維持のため、毎日8,000歩以上歩いており、
おかげで手入れしている果樹園の晩白柚は、正月の
縁起物として喜ばれ、ポンカンやネーブルは甘く美
味しく、又、レモン柚子は紅茶に欠かせず、それな
りに楽しんでいきます。

- 中島 勝子**さん（和歌山市）
いつもお世話になり、ありがとうございます。
大した病気もしませんが、今の季節、何かと気をつけて過ごしています。お忙しい皆様に申し訳ありませんが、よろしく願い致します。
- 中西 淳**さん（和歌山市）
元気でランニングに励んでいます。
- 中西 達彦**さん（和歌山市）
この3月をもちまして、田辺市役所を退職し、晴れて(?)公務員でなくなりました。
- 中西 由美子**さん（和歌山市）
コロナ感染防止を常に心がけながら、ペタンクや音訳ボランティアを続けています。
- 中村 四郎**さん（和歌山市）
永年構想していた、年令や性別に関わりなく楽しく学べる護身術教室を、令和3年4月からスタートすることができました。現在40名が週3日の練習に参加してくれています。
- 中村 亜子**さん（和歌山市）
いつもお世話になってありがとうございます。
今後ともよろしく願い致します。
- 中村 与嗣夫**さん（和歌山市）
年令相応に元気でおります。
- 中山 意志男**さん（和歌山市）
いつもお世話になりありがとうございます。
お陰様で元気に過ごしております。
コロナの感染拡大は、一年経っても、なお終息しません。早く平穏な日常が戻ることを願うばかりです。
- 中山 次郎**さん（和歌山市）
傘寿から早や3年経ちました。
毎日、雨にも風にも負けず、軽いウォーキングをしています。さて、これもコロナ禍でどうなることやら。
- 永田 和之**さん（和歌山市）
退職して3年目になりました。
- 南原 彰一郎**さん（和歌山市）
コロナ禍で大変ですが、相変わらず青少年・子ども達と共に、青少年の家で頑張っています。
- 西 芳男**さん（和歌山市）
障害のある人との仕事も15年を経過しました。昨年は、高野町に新しい作業所を作ることができました。お陰様で元気にしています。
- 西谷 年生**さん（和歌山市）
趣味のスポーツと家庭菜園を主に日々過ごしています。
コロナ禍にはくれぐれもご注意を！！
- 西脇 保郎**さん（和歌山市）
いつもお世話になっております。有難うございます。
外出は遠のくばかりです。
- 直川 興治**さん（和歌山市）
75才の峠を越え、幹事を辞めさせていただきました。
まもなくオリンピック。若きアスリートの感動のドラマが用意されていることでしょう。大いに楽しみましょう！
- 野下 長生**さん（和歌山市）
「巣ごもりガーデニング」と言える日々を過ごしています。
- 畑村 半亮**さん（和歌山市）
足腰と弱っております。
欠席しますが、御盛會を祈っております。
- 早矢仕 一巳**さん（和歌山市）
103才という高齢のため、足がとても弱ってきており、歩くのが困難です。体はいたって健康です。
- 林 清仁**さん（和歌山市）
再任用でパスポートセンターで勤務しています。
- 東岡 百合子**さん（和歌山市）
元気で仕事に頑張っています。
- 東山 進**さん（和歌山市）
元気に過ごしています。
- 廣岡 茂久**さん（和歌山市）
コロナに閉じ込められ、コンピュータ相手に対局しながら老老介護の毎日です。
- 広瀬 温子**さん（和歌山市）
変異型ウイルスがまん延中で不安な日々が続いています。早く収束して社会生活が正常化する事を祈りながらくらししています。
- 福田 和美**さん（和歌山市）
暮らしの中でも老いてきたなアアと感じの多いこの頃となってきました。
- 藤本 友子**さん（和歌山市）
コロナ禍の中、ラジオ体操・ペタンク・自治会館での体操・シニアエクササイズ・その他に感染予防に留意して参加しています。週2回のリハビリが必要な老体ですが。
- 藤本 正史**さん（和歌山市）
令和3年4月1日から和歌山県下水道公社那賀浄化センターで勤務しています。
- 古久保 哲也**さん（和歌山市）
日々元気にしております。
- 前 晴夫**さん（和歌山市）
ご無沙汰しておりますが、元気に過ごしております。
欠席で申し訳ないです。御盛會を祈ります。
- 前田 勇**さん（和歌山市）
元気に過ごしています。
- 正木 勝**さん（和歌山市）
傘寿（昨年未）を機に運転免許を返上しました。
肩・足腰の痛みも加わって行動範囲が狭くなり、失礼しています。少しでも良くなることを願って近くのスポーツクラブへ通っているのが近況です。

- 松山 雅昭**さん (和歌山市)
元気です。
- 間所 高史**さん (和歌山市)
4月からの新入会員です。よろしくお願いします。
現在、海草振興局で再任用でお世話になっています。
- 丸山 清重**さん (和歌山市)
よろしくお願いします。
- 三木 正義**さん (和歌山市)
元気でゴルフを楽しんでいます。
- 三木 康義**さん (和歌山市)
元気です。コロナ禍の中、総会開催、お疲れ様です！
- 三毛 公一**さん (和歌山市)
元気に過ごしております。
- 宮崎 千穂子**さん (和歌山市)
腰痛で歩行が少し困難ですが、主人の介護を頑張っています。
- 宮本 禎三**さん (和歌山市)
1. 大正14年2月10日生、目下独身です。
2. 歩行困難、外出は車によります。
3. 老人ホーム サン(和歌山市和田)にお世話になっています。
- 宮本 凱夫**さん (和歌山市)
退職してもう20年経ちました。仕事も辞め、昨年
から自治会の世話役を務めることになりました。
長引くコロナ渦中、活動もままなりません、何か
かや結構忙しい日々を過ごしています。
10年来続けてきた「歌声喫茶」が休止したまま、
再開の目途がたちません。そんな中からもわかやま
元気シニア生きがいバンクのボランティアとして介
護老人施設などからお声を掛けていただいています。
いつまで続けられるか分かりませんが、“忙しさ”
を与えてもらっていることが今につながっているもの
と、私を取り巻いてくれている環境に感謝してい
ます。
- 本松 勢津子**さん (和歌山市)
いつもお世話になり、ありがとうございます。
私は元気にしています。
- 森田 康友**さん (和歌山市)
今年度から入会させていただきました。
よろしくお願いします。
- 守田 諒介**さん (和歌山市)
いつもお世話になり、有難うございます。
何とか元気に過ごしておりますが、耳が遠くなっ
たうえ、コロナで皆さんとお会いする機会も少なく
なり、ボケの進行を心配しています。
早くコロナが収まる事を願っています。
- 諸木 良介**さん (和歌山市)
85才、何をしてもトロクさい中、庭いじりなど
で時を過ごしています。(盛会を祈念いたします。)

- 山際 和子**さん (和歌山市)
私が本を読んだりテレビを見ていると、猫の嵐(女
の子)が前足を伸ばして頬をツンツンとして背中を
叩けと要求し、叩いてやると何ともいえない気持ち
よさそうな顔をします。が、やめると又ツンツン、
いつまでもあきません。疲れますが、こんな平和な
日が続いてほしいと思います。
- 山崎 茂子**さん (和歌山市)
体調不良のため、外出ができませんので失礼致します。
- 山崎 憲幸**さん (和歌山市)
元気で老後を送っておりますが、足が悪く散歩も思
う様に出来ず、唯一の楽しみは、月2~3回の陶芸
教室に通い、教室に来ている皆様と話しをすること
が一番楽しい。
- 山下 知津子**さん (和歌山市)
いつもお世話になって有難うございます。
まだ治まらないコロナ。活動も自粛中です。早く平
常に戻ることを願っています。
- 山本 恒男**さん (和歌山市)
5年余り続けていた年寄り仕事を昨年末でやめ、こ
れからは身辺整理にはげみたいと思っています。
- 山本 正明**さん (和歌山市)
元気です。相変わらずウォーキング、旅等、アウト
ドア活動で体を動かしています。
- 湯川 仁康**さん (和歌山市)
コロナ禍でガイドヘルパーさんとの外出は自粛し、
エアロバイク、腹筋ローラ等を使って自宅で健康維
持に努めています。
- 湯崎 せつ子**さん (和歌山市)
コロナ禍の中でも元気に過ごしています。
いつもお世話になり、ありがとうございます。
- 和田 征生**さん (和歌山市)
毎日家庭菜園で楽しんでいます。
コロナに負けないで！！

県 外

- 東 祥子**さん (大阪府阪南市)
コロナ禍でイベントの中止や各種活動が制約される
中で、今できることを細々と活動しています。
通常総会、定期総会のご盛会をご祈念申し上げます。
- 東 利夫**さん (東京都世田谷区)
今、90才、元気です。少し腰痛。「トーマス・ジェファ
ソンの米国独立宣言」自由作文を、県庁入庁試験で書
いた。この事が以後の私の半生を大きく左右する事
になった。徳川時代からの帯刀許認の「庄屋(ショウヤ)
河本本家」の娘は、私の母。父母は34,31才で早逝
した。女子師範附属小学校の中村正寿先生、中学の佐
藤安之校長、(東北帝大大学院)支援で、中学を卒業

出来たが、東京の国立大学へはお金が不足で断念した。県庁上司各位の支援で、東京霞ヶ関の中央官庁へ派遣され、大学へも進学出来た。母方の祖父亡きあと、ある人の詐欺のため財産をなくして没落した。東京では、緒方貞子元国連難民高等弁務官の父親にもお会い出来た。私は英語が好き、西欧音楽も好き、特にベートーヴェンが好き、アナログのステレオのLPレコードの曲で身も心も躍る、私の元気の源。英語は今も毎日米誌 TIME、その他を読んでいます。単行本もアメリカの新聞も。東京での仕事でもそれを活用する事が出来た。父、母は若くて他界したが、17才で結婚した両親は、子供に多くのパワーを与えてくれた。私たち4人の中、上の妹は13才で早逝したのは可哀想で涙が出る。しかし、あとの3人は皆82才以上で、各々自力で住居を作った。弟(元新日鉄)の娘ムコは、三菱重工、JAXA(ジャクサ)の種子島ロケット、タービンの設計担当で、その子供は現在、東京大学の学生。妹も84才で車に乗っている。私は、上富田町出身の女性の紹介で、鎌倉幕府、北条政子直属武家の子孫と結婚。父母は、旧下神野村の山の墓地に眠る。皆様の健康を祈る。(2021,4,27記)

- 幸前 裕之さん** (大阪府阪南市)
介護保険証が送られて来て、そういう年になったかと…元気にしています。
- 小坂 巍さん** (泉南郡岬町)
長生会(老人会)で頑張っています。でも「三密で」ほとんどの行事が中止となり、残念です。
- 下大屋 欣洋さん** (大阪府泉南市)
気持ち良く飲むと3日で空になる一升瓶。せめて7日は持たそうと努力の最中。今度は赤ワインが飲みたくなり追加しました。酒量は減ったものの、自分に甘くて情けない。
- 鈴木 良明さん** (愛媛県四国中央市)
80才になりましたが、元気で好きなゴルフを月に5回程やっています。
- 高橋 準一さん** (宮城県仙台市)
20日間ばかり体調を乱して入院してしまい、後れました。身体の方は元に戻った様ですので、今後宜しく願いいたします。
ケアセンターに入居してから3年が過ぎました。コロナ問題があり、外出禁止で困っておりますが、早いコロナ退散を願っております。
総会が恙なき様、祈願いたしております。
重ねながら後れましたこと、お詫び申し上げます。
- 辻 勇さん** (滋賀県大津市)
元気に庭仕事をしています。
- 内藤 宗次さん** (兵庫県伊丹市)
コロナ禍緊急事態宣言関西地域のだ真ん中でくらししています。感染防止気づかひの毎日、旅行・ショッ

ピング・外食は自粛。通院のみ外出、専ら家庭菜園、庭木の管理等、自宅に籠っています。一日も早い回復を願っています。

和歌山を離れて20余年。いつまでたっても和歌山がなつかしいです。

- 南木 克文さん** (大阪府阪南市)
身体の衰えを痛感する昨今ですが、膝、腰痛に耐えながら、グランドゴルフを楽しんでいます。
- 深見 修司さん** (兵庫県三木市)
お陰様で元気に過ごしています。
週4回のグラウンドゴルフもコロナ禍で中止となつて残念です。
- 藤田 茂之さん** (京都市西京区)
和歌山市から京都市に転居しました。
- 藤原 豪さん** (大阪府泉佐野市)
何とか元気で過ごしています。
- 細川 節子さん** (大阪府堺市)
今のところ元気で毎朝喫茶店にモーニングを食べに行ってます。
- 松川 貞央さん** (大阪府東大阪市)
御陰様で九十才を過ぎました。コロナ禍により、この所、隠忍蟄居の生活をつづけています。
- 町谷 進さん** (大阪府泉佐野市)
歳相応に元気ですが、86才にしてゴルフのラウンドは終了しました。
- 湊 孝太郎さん** (泉南郡熊取町)
いつもお世話になり有難うございます。
お陰様で元気に過ごしています。
- 宮本 恭子さん** (埼玉県北本市)
少しずつボランティア活動に参加させていただいております。
- 和田 保さん** (泉南郡岬町)
御連絡ありがとうございました。

海草支部

- 石橋 秀彦さん** (海南市)
事務局の皆様には、何かとお世話になりありがとうございます。元気にしています。今後もよろしくお願ひします。
- 井上 麻子さん** (紀美野町)
いつもお世話になります。現在、施設へ入所し、お世話をして頂き生活しております。
(ご家族代筆)
- 岩尾 和哉さん** (海南市)
農林大学校で果樹や土壌肥料を教えています。
- 上西 令子さん** (海南市)
元気にしています。外出自粛&時々オンラインで何とか過ごしています。

- 梅本 瑞穂**さん（海南市）
役員さんには何かと御世話様です。
85才になりました。歩くのがしんどいです。
ボチボチやっています。
- 大岩 和也**さん（紀美野町）
コロナ禍の中、大変な時期ですが、力を合わせて頑張りましょう。これからも宜しくお願い致します。
- 尾崎 正明**さん（海南市）
この3月で再任用を卒業、4月から毎日お百笑しています。
- 志場 康孝**さん（海南市）
有田振興局建設部、再任用（2年目）
- 近川 房千代**さん（海南市）
今年も引き続き、建築確認検査員や野菜を作り、頑張っています。
- 辻 圭索**さん（海南市）
今年度もJA ありだに務めています。
- 中野 正義**さん（海南市）
元気でやっています。
2年前に「仏画教室」を閉じました。車も止めました。
朝の散歩は14年続けています。
- 中家 利昭**さん（海南市）
おかげさまで元気です。
当日所用があって参加できません。
よろしく願います。
- 林 博行**さん（海南市）
去年の5月末、11年間に亘る再就職を終えて以来、所謂「晴耕雨読」の日々を満喫しています。因みに、私にとっての「耕」は野良仕事、ゴルフ…、「読」はカラオケ、テレビ鑑賞などを意味します。(笑)
- 東 篤美**さん（紀美野町）
コロナ対策をして近隣のスーパーへ買い物に出かける程度で、ホームステイの毎日です。
一日も早くこのウイルス感染の拡がり収束するのを祈るばかりです。
- 前田 宏**さん（海南市）
マイペースで家庭菜園を元気でやっています。
- 松江 敏樹**さん（海南市）
登山を月1～2回のペースで行っています。
- 三木 亮**さん（海南市）
本年91才、足が悪く歩きにくい。
ああなさない。
- 水谷 舜介**さん（海南市）
91才になり、歩行が困難になりましたが、年相応に元気にしています。家族に助けられながら、小さな庭で花やプランターでの野菜作りなど楽しんでます。
- 南 敏夫**さん（紀美野町）
農業（ゆず栽培）を頑張っています。

- 南 嘉英**さん（紀美野町）
最近白内障になり手術しました。目は良くなりましたが、体力がなく何事もおそくなりました。
- 山田 健二**さん（海南市）
前略、今年米寿を迎えましたが、元気で漆芸に於ける技術指導と県展の審査員を務めております。敬具

那賀支部

- 荒木 恒平**さん（岩出市）
御世話様です。しばらくはこの状態が続きそうです。
お互いに健康第一で過ごしたいものです。
皆様によろしくお伝え下さい。
- 石橋 三郎**さん（岩出市）
毎日元気に過ごしています。
- 岩城 徹**さん（紀の川市）
昨年7月より、地元の社会福祉法人で週3日働かせていただいております。
- 岩田 五郎**さん（岩出市）
腰をひねってリハビリに行っています。
知らぬ間に84才…。
お世話ありがとうございます。
- 岩西 和子**さん（岩出市）
ボランティア活動、コロナ禍の中、広報紙等の録音は在宅でパソコンを使って行っています。
パークゴルフもたまに行き、運動に心がけています。
- 宇杉 興一**さん（紀の川市）
コロナ禍がうらめしいです。会食や会合ができないのは相当のストレスがたまります。ワクチン待ちより仕方ないのかなァ。
- 梅田 徹**さん（紀の川市）
元気にやっております。
- 大内 実**さん（岩出市）
元気でいます。
- 岡本 栄司**さん（紀の川市）
元気で生きる事は大変な事だと言うことがわかって来ました。来年は卒寿です
- 岡本 敏秀**さん（紀の川市）
我が畑が職場になりました。学ぶことが沢山あります。焦らず頑張ります。
- 亀井 睦夫**さん（岩出市）
いつもお世話になり、有難うございます。
相変わらず、京都府・和歌山県管内、営業活動頑張っています。
- 亀岡 善雄**さん（紀の川市）
なんとか生かされて1日1日を大事に過ごしています。
皆様方によろしく。
- 狼谷 眞美子**さん（岩出市）
25年間の保健所長、那賀病院医師、紀の川市奥ク

リニック院長を経て、この4月より鞆瀨診療所と細野診療所のへき地診療所の医師として、細々と生きています。

田舎の老人と向き合うことが私の人生かしら？

- 北村 昭さん（紀の川市）
特に変わりなく、元気に過ごしております。
- 衣笠 貴美代さん（紀の川市）
毎日健康に気をつけて過ごしています。
- 久馬 敬吾さん（紀の川市）
年相応に元気にしています。（家庭菜園少々）
- 清原 久雄さん（紀の川市）
桃作りやゴルフ等で忙しい日々を過ごしています。
元気です。
- 久次米 英昭さん（紀の川市）
昨年は、紀州の天才土木技術者、大畑才蔵の没後300年の年でした。
昨年11月から令和2年にかけて、バスツアー、フォーラム、歴史ウォーク、冊子作成などの記念行事を行いました。：大畑才蔵ネットワーク和歌山
- 後藤 智子さん（紀の川市）
家庭菜園をして元気に過ごしています。
- 坂口 昇さん（紀の川市）
健康に気をつけながら日々過ごしています。
- 佐田 明和さん（岩出市）
元気でやっています。コロナ不要不急も疲れるものです。
- 寒川 哲成さん（岩出市）
百姓とウォーキングのおかげで今のところ元気です。
コロナ禍で大変ですが、天日干しの米作りに励んでいます。
- 高松 良文さん（紀の川市）
年相応に元気にしています。
- 田中 穰さん（紀の川市）
元気です。
- 田村 誠さん（紀の川市）
まずはじめに、新型コロナウイルス対策に携わっておられる方々のご健康をお祈りします。
私は、脳梗塞で倒れて3年余りになりますが、極々少しずつ良くなることを信じて頑張ります。
癌ストップ、ピワ葉温圧（光雲社）
- 辻井 昭男さん（紀の川市）
パークゴルフ、グランドゴルフを楽しんでいます。
- 津田 利和さん（紀の川市）
元気にしています。
- 津田 充啓さん（岩出市）
晴耕、グラウンドゴルフ。雨、脳活にスマホ弄り。
五輪、今年は阪神の凱旋に期待し…。
あと、暫く楽しみたい…。
- 中西 一さん（紀の川市）
再任用を終了し、元気に農業をしています。

- 那須 常夫さん（岩出市）
おかげさまで、通院しながら元気で頑張っています。
- 成瀬 哲雄さん（岩出市）
いつもお世話さまです。
健康維持のため、ウォーキングとサイクリングをして元気に過ごしています。
- 西岡 容子さん（岩出市）
いつも有り難うございます。
- 西本 照子さん（紀の川市）
まあ、健康で生活出来ることを感謝しています。
- 根来 公士さん（紀の川市）
ひたすらコロナ退散を祈りながら頑張っています。
元気にしています。
- 平野 暁美さん（岩出市）
新型コロナウイルス禍で外出自粛が叫ばれています。
私は、自宅の小さな庭の草ぬき、剪定に一日一日楽しく過ごしています。
腕、足、腰痛等を知るようになってます。
元気にしています。
- 広井 健一さん（岩出市）
元気です。
- 廣野 智司さん（岩出市）
退職後、早くも一年が過ぎました。
おかげさまで、元気に勤めています。
- 福田 好造さん（岩出市）
新型コロナウイルスの関係から、外出を控え、専ら一人農業をしています。
- 藤田 信夫さん（岩出市）
毎年お世話になります。元気に過ごしています。
- 藤範 信彦さん（紀の川市）
85才で免許返納、電動自転車に、90才で小型に変える。
（国の10万と市の1万円で購入）スーパーや医者通いに利用しています。耳が遠くなり、不便なことが多いが、ボケ防止にと週2回囲碁の会に参加しています。
- 藤本 敏治さん（岩出市）
デイサービス、病院など、毎日忙しく暮らしています。
年金の方も毎年少しずつ少なくなっていて、先が思いやられます。
- 堀内 恵美子さん（紀の川市）
健康に恵まれ、農作業出来る幸せを味わっています。
- 前田 昌司さん（岩出市）
元気で過ごしています。
- 前部屋 稔さん（岩出市）
元気です。
- 曲出 朗久さん（紀の川市）
5kgの減量に成功しました。
- 増田 充孝さん（岩出市）
いつもお世話になり、有難うございます。
今後共よろしく願います。

- 増谷 行紀さん（紀の川市）
悪友に乗せられてゴルフの手習いを始めました。
あまりにも上達が遅く、コースに出ない内に寿命が
尽きるかも知れません。
- 松山 功さん（紀の川市）
毎日元気に過ごしています。早いもので、退職後5年目
を迎え、することがいっぱいありすぎて追われています。
- 南 貫児さん（紀の川市）
パークゴルフを通じて適度に歩きながら考えて、痴
呆症予防に努めています。
- 宮本 芳城さん（紀の川市）
現在、再任用で農業試験場に勤務しています。4月
から週3日勤務になりました。
娘が大学4年生になり、就活中、コロナ禍での就活
を心配しています。
皆様によろしくお伝え下さい。
- 安居 要さん（岩出市）
各種マラソン大会中止。「髀肉の嘆」
- 柳本 靖彦さん（紀の川市）
毎日ではないですが、元気で農作業に頑張っ
て居ります。
- 山崎 實夫さん（紀の川市）
家庭菜園を作り、日々元気に過ごしています。
- 山下 重良さん（紀の川市）
昨日は内科、今日は整形外科、明日は整骨院と医者
通いを日課としています。それでも格好だけは元
気な振りをしています。
- 山下 忠男さん（紀の川市）
お陰様で元気でいます。
- 山本 和秀さん（紀の川市）
今年退職いたしました。よろしくお願
いします。
- 與田 昭夫さん（岩出市）
コロナ対策をして、シルバー人材センターの仕事を
頑張っています。元気に暮らしています。

伊都支部

- 伊藤 崇子さん（橋本市）
いつもお世話になり、ありがとうございます。
お陰さまで年相応に元気に過ごしております。
新型コロナウイルスの感染で大変な世相ですが、頑
張ってご苦労下さっている各方面の方々に感謝
して過ごそうと思っております。
- 加藤 一人さん（かつらぎ町）
元気にしております。コロナの終息を心待ちに
しています。
- 北山 昭光さん（橋本市）
相変わらず、糖尿病の為、毎日インスリン4回
使用しています。

- 木原 進さん（橋本市）
今日一日をおもいきり楽しくすごそうと努力し、
そして明日のために元気で頑張っています。
- 小島 大さん（橋本市）
今年、古来稀なりと言われる「古希」を迎え
ます。現在では珍しくもありませんが、体のあ
ちこちの部品がポンコツになっています。あと
何回かは車検が通るよう頑張りたいです。
- 郷地 実さん（かつらぎ町）
体調をくずしております。
- 清水 久司さん（橋本市）
総会の開催をお祝い申し上げます。
年並みの月一ゴルフとパークゴルフを楽し
み、平凡な日々を過ごしています。
- 竹本 まり子さん（橋本市）
コロナ禍で運動不足となり、脚腰が弱って
きました。早く終息を願うばかりです。
- 玉置 修さん（かつらぎ町）
R3,3,31 で任期満了となりました。4月に入
って職場がなくなり、さびしい思いです。
- 辻本 肇さん（橋本市）
週一回りハビリに通院していますが、元気に
しています。
- 土井 清美さん（橋本市）
自己管理を徹底した日常生活をしています。
健康は富より勝る。
- 中川 宜哉さん（かつらぎ町）
週三日、那賀振興局に通っています。
- 中岡 利恵子さん（橋本市）
いつもお世話、お知らせ、ありがとうございます。
よろしくお願
い申し上げます。
- 中谷 成夫さん（かつらぎ町）
元気です。
- 西岡 タカ子さん（九度山町）
畑まで家人に送り迎えしてもらい、野菜を作
っております。
野菜の取り入れを忘れた時は、きれいな菜の
花畑になっています。
- 西川 昭夫さん（九度山町）
いつも御世話様です。歳相応に過ごして
います。
- 西林 眞美さん（かつらぎ町）
今年度より入会させていただきます西林
です。
4月1日付で再任用で伊都振興局地域振興部
総務県民課にフルで勤務しております。よろ
しくお願
いします。
- 平井 嗣郎さん（橋本市）
コロナでどこにも行けず、柿畑でテキライ
をして、ストレス解消しています。

- 富加見 惇行**さん（かつらぎ町）
米寿を過ぎました。元気です。
天気が良ければ毎日グランドゴルフ又、近くに出来たパークゴルフ場でプレーを楽しんでおります。
- 前川 嘉子**さん（橋本市）
世界中のコロナの感染で大変な日々の生活の中、とにかくうつらない、うつさないをモットーに毎日生きていくのが大変です。自分で健康でいられる様、食事に運動にといろいろ考え頑張っています。早くおさまって元の生活になります様、願うばかりです。
- 松谷 秋男**さん（かつらぎ町）
総会のご盛会と会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。
- 山中 健次**さん（かつらぎ町）
コロナ禍ですが、アマチュア写真家の指導をしたり、和歌山県展などの審査をしたり、写真文化向上のために動き回っています。
- 山本 勝代**さん（かつらぎ町）
お陰様で年相応の日々を過ごしています。
今年は桜の花がとても美しく素敵でした。

有田支部

- 愛須 輝和**さん（湯浅町）
体調不良ですが、何とか無事過ごしています。
- 東 英代**さん（有田川町）
いつもありがとうございます。
お陰様で元気に過ごしております。
- 石井 美継**さん（有田市）
退職して10年経ちましたが、今でも第2の勤めで頑張っています。
- 植山 均**さん（有田川町）
ご無沙汰しております。
毎日ゴルフ等、身体を動かすことを考えながら過ごしております。新型コロナが早くおさまって、皆様に会えるのを楽しみにしております。
- 小澤 良和**さん（有田川町）
コロナウイルスの影響で、花見や懇親会は実施できず残念です。近場で少人数での懇親に努めています。
- 神田 和明**さん（湯浅町）
古希を迎え、分相応に暮らしています。
- 岸上 浩一**さん（有田川町）
今のところ、元気で過ごしています。
- 久保 益美**さん（有田川町）
家庭菜園と花壇に花を植え、楽しんでいます。
コロナ終息を願ってます。
- 桑原 義登**さん（有田市）
和歌山信愛大学に勤務しています。大学では「わかやま子ども学総合研究センター」を立ち上げるとともに、「子どもシェルター」や「わかやま子どもの虐待防止

- 協会」に関わって、児童虐待防止活動を行っています。
関心のある方は、ボランティアや会員としての協力をお願いします。
- 寺杣 やす子**さん（有田川町）
毎日のように新型コロナウイルス感染者が増えている中、黙々と畑や花作りに体を作っています。
- 中畑 仁志**さん（湯浅町）
事務局ご苦労さまです。
退職して10年目、アロチが恋しい！
- 野上 禮子**さん（広川町）
週5日午前中グラウンドゴルフを楽しんでいます。
和歌山県にもコロナ禍が蔓延し、自由に外でスポーツを楽しむ事も出来なくなりそうです。
- 原 敏勝**さん（鳥取県米子市）
今年1月、卒寿を超えましたが、年令に卒業はないはずよ、と頑張っています。
もう命の限り生きたから、未練など無いが、「今」を真剣に精一杯生きよです。今を生きよ！
- 平木 照郎**さん（有田川町）
いつもお世話になりまして有難うございます。
後期高齢者の仲間となっておりますが、今も高齢者施設と児童福祉の職場に勤務させて頂いています。
休日には家庭菜園を楽しみ、健康に感謝の日々を送っています。
東京オリンピックの開催を待ち望む者の一人として、新型コロナウイルスの一日も早い終息を願っています。
- 榎井 美重子**さん（有田川町）
総会開催日（5月22日）は、11月21日に開催する「紀の国わかやま文化祭2021」“市民参加劇有田川”（原作・有吉佐和子）の第1回目の練習日と重なり出席できません。キャストで出演予定です。
昨年11月7,8日には主人公で4代・津久野家の叔母役で出演、大好評でした。今度は朗読者に挑戦しようと思っています！
- 三輪 茂**さん（有田川町）
90才になり、運転免許を返上しました。眼・耳も悪くなり、日々不便です。
- 三輪 義郎**さん（有田川町）
月1回は医者にかかっていますが、元気ですごしています。
- 柳生 實**さん（有田市）
知り得た先輩、同僚も殆ど鬼籍に入り、ただ往時を偲ぶのみ。侘と一緒にポンテアックファイヤーバードで高速道路をぶっちぎりも夢、今は電動シニアカートでゴトゴト、それでもお気を付けてと声がかかる始末。嗚呼、已矣哉。

日高支部

- 岡 郁雄さん (日高川町)
この3月で再雇用も終了し、4月からは子供部屋の断捨離の毎日、暇があれば天気の良い日は高校野球、社会人野球の観戦に出かけています。元気です。
- 岡田 佐和子さん (御坊市)
足・腰の痛みは多少ありますが、何とか過ごしています。
- 岡本 和歌子さん (御坊市)
感染力の強い変異ウイルスが急拡大しており、不安な毎日を過ごしています。ワクチン接種が加速し、安心して暮らせる日が一日も早く来ることを願っています。
- 仮家 正弘さん (御坊市)
直腸癌摘出後、5年経過。オストメイトとして無事元気に毎日農業しています。
戦没者遺族会と集落の老人会のお手伝いをしています。人生、隠居年令？
- 小出 栄子さん (由良町)
元気に過ごしています。
昨夏、遅ればせのスマホデビューをし、今は毎日ポケモンGOを楽しんでいます。
- 澤井 重雄さん (御坊市)
元気に過ごしております。皆様によろしくお伝え下さい。 教員
- 嶋田 左知代さん (日高町)
元気でのんびり過ごしています。
みなさん、健康に気をつけて。
- 寒川 二紀さん (日高川町)
孫守りの時間を調整しながら、少し仕事をしています。
昨年は、初めてボランティア (絵本の読み聞かせ) をしました。コロナ禍であっても、自分なりの生活を楽しみ、充実させたいと思って過ごしています。
- 谷 知洋さん (日高町)
早くコロナがおさまってほしいですね。
もうしばらくは「がまん」です。
- 玉置 澄子さん (日高川町)
元気に過ごしています。
- 鶴谷 くに子さん (御坊市)
おかげで元気で、家庭菜園を楽しんでいます。
- 鶴谷 勇次さん (御坊市)
健康に気をつけて、毎日を元気に過ごしています。
- 豊田 龍男さん (美浜町)
毎日元気で過ごしています。会員の皆様によろしく。
- 中西 義子さん (美浜町)
おかげで元気です。幸せに過ごしています。
- 西 常雄さん (御坊市)
体力、気力共に段々弱いです。
皆様お体を大切にしてください。

- 原 敏男さん (由良町)
毎日元気に過ごしています。
- 福田 州子さん (御坊市)
週3回デイサービスに行っています。
- 松本 要さん (御坊市)
新型コロナウイルスがなかなか収束しない中、時々スポーツ吹矢を楽しんでいます。
- 村上 敏幸さん (御坊市)
再任用5日制で、元気に仕事しています。
コロナの関係で旅行が出来ないので、自宅で韓国ドラマの鑑賞の日々です。
- 柳岡 楠美さん (御坊市)
昨年に自動二輪車に乗って買い物中に、車止めに気付かず転倒し、現在も両足の治療中です。
- 山下 和巳さん (由良町)
変わらず川辺町周辺土地改良区にお世話になっております。コロナ禍の収束も見えず、気の重い日々ではありますが、皆様お元気でまたお会いする日まで…。
- 吉田 隆一さん (日高町)
元気に過ごしております。
- 和佐 憲道さん (御坊市)
日高支部の活動に元気に参加しています。

西牟婁支部

- 伊吹 肇一さん (田辺市)
毎日散歩しております。
- 上平 郁生さん (田辺市)
おかげさまで、元気に過ごしております。
- 裏地 好晴さん (上富田町)
動きのとれない現状ですが、何とか元気で農作業に頑張っています。
- 岡崎 國雄さん (田辺市)
74歳年相応に元気と思っています。
退職された方々とゴルフを楽しんでいます。
- 岡野 芳夫さん (田辺市)
足もとがすこし悪いですが、元気です。
94才になりました。
- 尾崎 芳人さん (田辺市)
今のところ変わりなく過ごしていますが、早くコロナ禍から解放されたいです。
- 尾鼻 満明さん (みなべ町)
元気です。
- 垣城 博子さん (田辺市)
元気にしています。
- 佐向 弘充さん (田辺市)
新米農家としてがんばっています！

- 澤田 武男さん（田辺市）
ぼちぼちやっていますが、今年こそ入院なしで健康に過ごしたいものです。
- 新家 修さん（田辺市）
「コロナ」の所為で遠くへの外出は控え、もっぱら家でばかりです。元気です。
- 杉本 町子さん（田辺市）
元気に頑張っています。
- 杉本 成さん（田辺市）
毎日元気で過ごしています。
今後ともよろしく願います。
- 瀬田 千晴さん（田辺市）
まあ元気で農業をぼつぼつやっています。
- 高森 昌さん（田辺市）
元気で過ごしています。
- 武田 龍三さん（田辺市）
コロナに注意して生活を心がけています。
元気です。
- 田中 道臣さん（田辺市）
つきあってくれる会員仲間のお陰でゴルフを楽しんでいます。しかも年々上手になっています。
- 谷口 公さん（田辺市）
混迷・視界不良の昨今、巣ごもり生活ですが、元気に過ごしています。
- 谷崎 通世さん（田辺市）
喜寿を迎えました。元気です。
- 谷本 紀子さん（みなべ町）
元気にしています。早くコロナが収まって欲しいです。
- 土井 勝久さん（田辺市）
恐るべし新型コロナウイルス。手を替え品を替え襲い掛かるウイルス。傲慢で地球を穢す人類への挑戦か！日々緊張の生活です。
- 那須 正治さん（田辺市）
老老介護は心配りと忍耐の連続です。でも自分を頼ってくれるものがあることの幸福感を味わっています。同じ立場の方の参考になればと思い、記録を小説風にまとめ「認知症が治った」として、あるコンクールに応募したら三次選考に残り、近く出版することになりました。
出来上がったなら退職者会にも寄贈しますので、ご笑覧下さい。
- 西 裕子さん（田辺市）
いつも退職者会報を楽しく読ませて頂いています。
足腰が弱くなってきましたが、花作りを楽しんでいられますので、嬉しく思っています。
- 畑中 徳子さん（田辺市）
何とか無事に過ごさせていただいています。
- 東 保治さん（田辺市）
八十路もなかば、感謝の日々です。
- 日用 宏さん（田辺市）
元気にしています。
- 平井 安子さん（上富田町）
元気にしています。
- 平山 満さん（すさみ町）
年相応にがんばっています。
- 眞砂 修次さん（白浜町）
左肩の肉離れのためリハビリ中です。
ゴルフはテレビで楽しんでおります。
- 榎本 幸雄さん（田辺市）
歩行途中に足腰に障害が出る「脊柱管狭窄症」のため日々歩行が少なくなり、加えて90才を過ぎ、足腰の弱りで困って居ります。
コロナにお気を付けてのご盛會を祈ります。
- 松本 烝治さん（田辺市）
年相応に体力、気力は衰えつつあります。
でもまあまあ元気です。
- 三本 潔さん（田辺市）
一年の大半を田舎にある家屋と田畑の管理や家庭菜園づくりに励んでいます。
自宅から1時間程度要しますが、健康維持に、また人に出会うことも少ないので安心して過ごしています。
- 宮脇 理さん（田辺市）
元気でおります。
- 村上 明彦さん（田辺市）
コロナが感染拡大し、外出することが少なく運動不足ですが、元気です。
- 室谷 輝夫さん（田辺市）
日々心身共にオンボロ化してきました。
- 森 正之さん（白浜町）
南紀白浜エアポートにて非常勤で頑張ってます。
- 矢代 明さん（田辺市）
元気です。
- 山口 幸子さん（田辺市）
元気にしています。
- 山田 能久さん（田辺市）
地域活動や農作業に忙しい毎日を過ごしています。
会員の皆様の御多幸をお祈りします。
- 山中 敏和さん（田辺市）
元気です。
- 山本 貢平さん（上富田町）
元気に頑張っています。
- 山本 留美子さん（田辺市）
何時も御苦労様です。
コロナが落ち着く日を待つばかりの自粛生活です。
- 吉本 宗典さん（田辺市）
変わらないです。よろしく願います。
- 和田 稲吉さん（白浜町）
傘寿を迎え、感謝感謝の毎日を送っています。

東牟婁支部

- 石田 文男さん（古座川町）
いつもお世話ありがとうございます。
元気に過ごしています。
- 井沼 哲さん（串本町）
脳梗塞のため入院中です。
- 上地 清志さん（新宮市）
いつもお世話になります。元気です。
- 後 誠雄さん（新宮市）
元気にしています。
- 海出 義輝さん（那智勝浦町）
毎日散歩しています。
- 江崎 好益さん（那智勝浦町）
不自由ですが、日々無事に暮らしております。
- 大野 菁治郎さん（三重県紀宝町）
令和3年度通常総会のご盛会を心からお祈り申し上げます。
小生 年々体力の低下を感じますが、気力で頑張っております。
- 大野 喜也さん（新宮市）
お陰さまで元気です。
- 大堀 和子さん（新宮市）
新宮市はまゆう園にて暮らしています。
- 岡本 宗明さん（太地町）
日々元気に過ごしています。
- 奥村 俊子さん（太地町）
週2回デイサービスに通っています。楽しく過ごさせて頂いています。
- 垣平 高男さん（串本町）
コロナ禍で、総会の開催も大変かと思いますが、盛会をお祈り致します。
- 勝山 修身さん（新宮市）
ウォーキングとテレビの守りが日課になっています。
- 上地 佐余子さん（新宮市）
家庭菜園をし、自分で育てた野菜を知り合いにもおすそわけして、元気に暮らして居ます。
- 上仲 喬さん（新宮市）
コロナ禍で行動が制約され、時々田舎に行っ、DIY や断捨離をしています。
- 河村 美久恵さん（新宮市）
いつもお世話になり有難うございます。
佐野川沿いの桜の下を歩いていましたが、今は葉桜になっています。でも、頑張っ歩いていています。
早くコロナウイルスが終息しますように。
- 木本 殖巳さん（那智勝浦町）
古今東西未曾有の疫禍の中、細心の注意を払いながら暮らしています。終息を希ふこと切なるものがあります。「医食同源」をモットーに、健やかな老体を授けています。
- 久原 章作さん（三重県紀宝町）
今年から無職となりました。ボランティア活動は継続して、元気にやっています。
- 金田 健治さん（串本町）
元気にやっています。事務局にはいつもお世話になってます。ご苦労様です。
- 久保田 清之さん（那智勝浦町）
コロナ禍が続く中、たまには気分転換も兼ね写真を撮りに出かけています。
- 甲山 忠さん（串本町）
天気良ければ毎日3km位歩いています。
身体は元気ですが、今はもう山や畑には行っていません。80歳になりました。
- 峪 明宏さん（太地町）
小さな小さな果樹園の様な物を作りたいと、身体を動かしています。出張販売の農園より苗を買い、色々の種類を植えています。（リンゴ）もあります。
小さな花が咲いて頑張っ実をつけてくれるのを祈っています。（実がなってくれるかなあー）
サルには負けませんが、楽しいです。
- 汐崎 光さん（那智勝浦町）
昨年12月初め、自分の不注意により肋骨（3本）骨折、自宅療養中。殆ど治ったところ、本年3月14日午後、突然の思いがけない下血、大量の吐血により緊急入院。
胃潰瘍との診断で、2週間余り入院、退院後、栄養士の指導もあり、食事制限（特に油脂類に注意）しておりますが、お陰様で殆ど元の通り元気を取り戻しています。
<吐血して 体調管理 思い知る>
<点滴を 打つ羽目になる バースデー>
<思いやり ナースの基本 プロ意識>
<改めて 思う健康 自己管理>
<年一の 定期健診 忘れない>
<入院で 少し気になる あばら骨>
- 清水 恵子さん（那智勝浦町）
何時もお世話になって居ます。
週二回のリハビリに通っ元気にしております。
- 下地 栄一さん（三重県紀宝町）
いつもお世話になり、有難うございます。
現在、健康に注意し、週2回のリハビリを受けながら、農作業をしています。
- 炭屋 正志さん（新宮市）
特に変わりなく過ごしています。
- 武田 丈夫さん（古座川町）
お世話ありがとうございます。
新型コロナの影響で県内・県外の移動がままならず、唯一楽しみにしていた孫（空手2人、フェンシング1人、剣道1人）の試合が見に行けず、少しつら

ない日々を過ごしています。こんな時こそ心身ともに健康な日々を過ごさねばと思い、毎日、野菜作りと稲作作業に取り組んでいます。我が家は家内と2人ですが、子ども2家族8人計10人分の米と野菜作りです。また、昨年からクマノザクラの苗木を育てようと思い付き、種の採取から実生苗の育成を試みっていますが、なかなかうまくいきません。今年もチャレンジしてみますが、育てた苗から花が見られるのはいつもことやら。早いもので退職してから14年目を迎えようとしています。同時期に退職した仲間の訃報を聞くと残念で寂しさを覚えますが、小生まだまだやりたいことがありますので、元気に過ごしたいと心がけています。毎日の晩酌を楽しみながら…。

- 谷口 せつ子さん (那智勝浦町)
いつもお世話になり、ありがとうございます。
- 中家 常吉さん (新宮市)
元気よく、近所のピーアップに運動に行っています。
- 中川 志津子さん (新宮市)
太極拳や体操等、体力維持に努めています。
- 中谷 浩巳さん (新宮市)
毎週2回程、卓球の練習してます。
皆さんによろしくお伝え下さい。
(昭和17年1月28日生まれです。)79才
- 中西 文信さん (新宮市)
お世話かけます。元気で過ごしています。
- 中村 皖昭さん (三重県熊野市)
元気にしてます。
- 中本 まき子さん (新宮市)
長いコロナ禍の中、出かける事も出来ず、減入る事もあります。ウォーキングしながら体力を保っています。
いつもお世話になり、ありがとうございます。
- 中山 正勝さん (新宮市)
令和2年1月3日、脳梗塞で倒れ、リハビリに専念し乍ら転院し、コロナ禍と重なり、介護老人保健施設へ入所。
1年4ヶ月で退院。面会も禁止の上、言語・耳鳴りのこともあって会話・電話も無理な状態が続いておりますので、乱筆乱文の代筆をお許し下さいまして、今後共よろしくお願ひ致します。(ご家族代筆)
- 西田 孝史さん (串本町)
最近病気によくかかりながら、畑及びカラオケに頑張っています。コロナのためカラオケの大会に行けず、少し残念です。
- 西 利世子さん (三重県紀宝町)
いつもお世話いただきありがとうございます。
- 新田 晴久さん (串本町)
お陰様で何とか過ごして居ります。

- 橋本 清吉さん (新宮市)
家内と共になんとか元気に暮らして居ります。
- 橋本 崇さん (新宮市)
3月末で退職となり、4月1日から再任用で退職前の職場にて、新たに活躍しようと思います。
六十にして耳に順う。を心持にしています。
- 畑中 一宏さん (那智勝浦町)
現在、本宮町商工会事務局長として勤務しています。
- 濱口 幸洋さん (那智勝浦町)
日々、コロナ対応に留意し、スポーツジムにて体力維持に努めています。
早くワクチン接種を受け、安心安全の日常とならんことを願っています。
- 濱田 米生さん (三重県紀宝町)
何時も御世話戴き、ありがとうございます。
私は今の所元気にしております。
- 羽山 光男さん (古座川町)
海に山に畑に元気で活動しております。
- 東 紀明さん (太地町)
家内と二人で農業を嗜んで、元気に過ごしています。
- 平井 澄男さん (太地町)
元気で過ごしています。皆様によろしくお伝え下さい。
- 藤本 光彌さん (串本町)
毎日楽しく元気に過ごしています。
- 前田 治美さん (古座川町)
タネをまき、苗を育て、野菜づくりを楽しむ日々です。
- 前田 まつ枝さん (那智勝浦町)
週2回デイサービスでお世話になっています。
ポチポチですが元気に過ごしています。
- 前溝 正夫さん (串本町)
お陰様で変わらず毎日過ごして居ります。
- 増本 正治さん (串本町)
毎日元気で過ごしています。
- 松本 キヨエさん (新宮市)
お陰様で家庭菜園を楽しんでいます。
- 丸本 常雄さん (新宮市)
元気で新しく貝細工を始めました。貝拾いも楽しいです。
- 湊口 第三さん (新宮市)
毎日元気で過ごしています。
- 村上 圭さん (新宮市)
共済年金と医療費の一割負担に感謝しながら、日々暮らしています。しかし、近い将来、年令と年取によっては、二割負担になる様ですネ…。
- 村田 眞逸さん (三重県紀宝町)
お世話になり有難うございます。毎日元気で頑張ってます。

○森中 定雄さん (三重県熊野市)

体力維持のため、デイサービス(月の午後)、老人クラブの仲間とチェアエクササイズ(水の午前)、ユニカール(木の午前)。グランドゴルフ(土の午前)を行い、認知機能、歩行能力の向上の薬初め、高血圧、前立腺ガン等、10種の薬を飲みながら、92才頑張っております。

○山縣 努さん (新宮市)

元気に過ごしています。

○山田 巧さん (新宮市)

元気でやっています。ここ一年は旅行や外食もあまりしていません。家で読書(小説)をすることが多くなりました。時々、家庭菜園の管理をするくらいです。外出できる日が来ればと思います。その頃体力は？

「和歌山県誕生 150 年記念事業」いよいよスタート

明治4年(1871年)11月22日、和歌山・田辺・新宮の紀州3県の統合により、現在の和歌山県が誕生しました。

県民の皆様が郷土について理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育み、自信と誇りをもって豊かな郷土を築きあげることを期する日として、この11月22日を「ふるさと誕生日」として条例で定めています。

今年150年を迎えるにあたり、県のこれまでの歴史を振り返るとともに未来を考える機会となる記念事業を実施します。いずれも無料です。ぜひともご参加下さい。

<記念式典>

日時：令和3年9月25日(土) 12:30~17:00

場所：和歌山県民文化会館 大ホール

内容：映像上映「和歌山県のあゆみ」

記念講演 御厨 貴「和歌山の近代150年を問う」
辻原 登「わが生地、わが聖地・熊野」

未来へのメッセージ(小中高校生による作文の朗読 作文コンクール最優秀受賞者)

県文化表彰受賞記念演奏 辻本 好美(尺八)、中谷 政文(ピアノ)

※記念式典に併せて物産販売も実施。場所：県文前広場 時間：11:30~17:30



観覧者募集 1,800名(抽選) 応募期間：令和3年7月10日~8月20日

応募方法：専用HP、FAX、はがき(1組2名まで)

※詳しくは、QRコードもしくは和歌山県150年で検索ください。



<記念パネル展>

日時：令和3年11月19日(金)~22日(月) 9:00~17:00(最終日16:00)

場所：和歌山県民文化会館 特設展示室

内容：各地域の今昔写真などのパネル展示、映像上映、県民の友 他

<巡回パネル展> ※詳細はホームページ等でご確認ください。(令和3年7月現在)

展示期間	展示場所	所在地
8月25日~8月31日	和歌山県立情報交流センター ビッグ・ユー	田辺市
9月1日~9月7日	スーパーセンターオークワ南紀店	新宮市
9月10日~9月17日	イズミヤ紀伊川辺店	和歌山市
9月28日~10月4日	湯浅えき蔵	湯浅町
10月5日~10月11日	オークワロマンシティ御坊店	御坊市
10月13日~10月19日	イズミヤ和歌山店	和歌山市
10月22日~11月2日	海南nobinos	海南市
11月4日~11月15日	和歌山県植物公園緑花センター	岩出市
11月24日~11月30日	イオンモール和歌山	和歌山市
12月7日~12月14日	かつらぎ総合文化会館	かつらぎ町

支部だより

海草支部

「新型コロナの感染拡大がなかなか収まらない状況ですが、退職者会の皆様はいかがお過ごしですか？」と会報誌支部報告で記事にしたのが昨年の10月会報でした。1年たった今でも、「ようやく収まりました」と言えない状況に置かれています。しかしながら、ワクチン接種は、和歌山県は全国で最も進んでおり、7月中旬に希望する65才以上の希望者全ての皆さんの接種が完了しました。（この原稿は6月末に作成しておりますが、ほぼ間違いのないでしょう。）基礎疾患のお持ちの65才未満の方の接種も始まり、10月から11月には全ての希望する接種対象者のワクチン接種が完了する見込みとのことです。医療関係の皆様や、現職の県庁の皆様にお礼を申し上げます。また、かつて保健所や病院等で医療に携わってこられた退職者会の仲間の皆さんが各所でご活躍されている姿を度々拝見し、頼もしくありがたく思っております。

ようやく、心からは楽しめないような、心配しながらではなく、爽やかな心持ちで外出できそうです。ということで、皆さんご存じの身近な外出先を、あらためてご紹介します。

まず、海南市の「わんぱく公園」です。平成12年から「自由に遊べるみんなの裏山」として子供たちに親しまれておりますが、池の周りや小高い丘をめぐるゆるやかな散策道は、私たちの年齢層には優しい公園といえます。現在、市では防災公園との位置づけをしながら、リニューアルの構想を検討されており、県立自然博物館の建て替え候補地としても名乗りを上げているようです。

続いて「自然博物館」です。昭和57年の開館で40年目を迎え、施設の老朽化は否めませんが、何度訪れても楽しく、新たな発見がある博物館をめざして努力を続けておられます。幅15mにおよぶ大水槽で優雅に泳ぐ魚たちを、時間を忘れて見ているのも豊かな気持ちにさせてくれます。また、県内で見られる植物や昆虫も豊富に展示されていて、幼い頃駆け巡った山野を思い出すのも楽しみです。ちなみに65才以上の方は入場無料ですよ。

海や里山の魅力についてご紹介してきましたが、最後に星空です。「みさと天文台」が7月7日(七夕の日)にリニューアルオープンしました。平成7年7月7日の開館以来、当時公開天文台では最大口径であった望遠鏡とともに、研究員が案内してくれる星空ツアー、お昼も楽しめるプラネタリウムや3Dシアターが人気でしたが、それぞれ感染予防のため当面は実施が見送られるとのことです。再開が待ち遠しいですが、小型の双眼鏡でも、あるいは肉眼でも、驚きの星空が待っています。

インターネット越しの会合の可能性、イベントの楽しさを知ることとなったコロナ禍ではありますが、あらためてリアルの実体験の大事さが身に染みわたる1年半でした。コロナ禍収束後には、ぜひ、町へ、海へ、

山へ、川へ出かけましょう。但し、体にこたえない程度に。
(海草支部事務局長 和歌哲也)

伊都支部

弘法大師(空海)と慈尊院及び町石道 ◎慈尊院…高野参詣起点の地

弘法大師(以下「大師」という)が九度山を高野山参詣の要所として伽藍を弘仁7年(816年)に創建。高野山の庶務を司る政所として、高野山への宿所並びに冬期避寒修行の場とした。大師の身を案じた母公は、遠路讃岐の国から来られたが、高野山が女人禁制だったため、九度山(下記の注1)の地に滞在。その後、母公没後に弥勒仏坐像と母公の霊を安置したことから、この地は弥勒菩薩の別名「慈尊院」と呼ばれるようになり、高野参詣道の起点として多くの参詣者が訪れるようになった。



高野山詣りでは、高野山の玄関口である慈尊院の弥勒菩薩と縁を結び、罪業を流してから山上へ登るのが本参りとされている。当時の慈尊院は、今の場所より北側にあったが、文明9年(1540年)紀の川の大洪水により流失。弥勒堂だけは天文6年(1474年)に今の場所に移されていたため、流失を免れた。

◎町石道(180町は約20km)…世界遺産

慈尊院から高野山へ通じる180本の町石が続く参詣道を「高野山町石道」という。当時は木製の卒塔婆(そとば)を建てたが朽ちやすいため、鎌倉時代に現在の石造「町石」と取り替えられた。この道しるべは1町(約109m)ごとに建てられ、1町石のある高野山壇上伽藍まで続く。かつては町石ごとに礼拝し高野山まで登ったとされている。高野山へ登る道は、町石道以外に黒河道、京大坂道、小辺路、大峰道、有田・龍神道、相ノ浦道があって、昔からその入口及びそこに通じる道を総称して「高野七口」と言われてきた。



《追記》高野山への案内犬「ゴン」
昭和60年代のある日、何処からか慈尊院に紀州犬と柴犬の雑種で白い雄の野良犬が現れた。その犬は、慈尊



院の鐘の音を好んでいたもので、「ゴン」と名付けられた。不思議なことにゴンは、誰が教えたわけでもないのに、何の見返りも求めず慈尊院から高野山まで参詣者の道案内を続け、参詣者から愛されていた。ゴンは平成14年6月5日、弘法大師の母公の命日と同じ日に息を引取った。多くの人に優しい気持ちを与えてくれた不思議な「高野山の案内犬」であった。あまりに

多くの参詣者からゴンの死を惜しむ声が寄せられたので、慈尊院境内の大師像の横にゴンの石像が建てられた。

*注1 大師は、母公・玉依御前(たまよりごぜん)が滞在了慈尊院に、必ず月に9度は下山したことから、この地が「九度山」と呼ばれるようになった。

会員さんの声

ドラマ日記 愛の不時着

和歌山支部 高田 朋 男



「嵌った!!」と思った。テレビドラマで、これほど夢中になったことはない。今までにも面白いドラマはたく

さんあった。例えば、国内で言えば『半沢直樹』や『逃げるが恥だが役に立つ』、あるいは『やまとなでしこ』等々。海外ドラマであれば『プリズンブレイク』や『スーツ』などが面白かった。しかしながら「嵌った!!」とまではいかなかった。通常は、長時間ドラマということもあり、さらにモチーフの単一性やストーリーの反復性などによって、途中でどうしても“中だるみ”や“飽き”が生じる。——が、この韓流ドラマ『愛の不時着』(NFLX 配信)は、さすがに最後までとはいかなかったが、嵌ってしまったのである。何故だろうか？

まず脚本が俊逸である。縦軸には、純愛劇の「ラブストーリー」という一本の筋が伸びており、その一方「北からの脱出劇」というストレスを横軸からかけている。しかもラブコメディの要素を加味しながら三角関係の恋模様も描かれ、加えて国家同士の敵対関係(ロミオとジュリエットの関係性)からは、サスペンス(主人公らの身に危険が迫る)の要素も盛り込むという離れ業をやっている。そのためだろう、「緊張」と「弛緩」のリズムを幾重にも波立たせ、観る者を飽

きさせないストーリーが繰り広げられているのだ。そして主役の俳優陣も演技力が際立っていた。これほど完成度の高いテレビドラマは滅多にないだろう。やはり「国家戦略」として、韓国エンターテインメント(映画、K-POP、韓流ドラマ)を世界に売るために数十年以上も力を注いできた成果だと思う。ただ単に外貨を稼ぐ産業という側面だけでなく、国家としての存在感を示す側面もあろう。そしてエンタメ分野において“果実”を着実に手に入れていると思った。

翻って、我が国には果たして「国家戦略」なるものがあるのだろうか？

日本政府は昨年末2050年までにCO²などの温室効果ガス排出を「実質ゼロ」にする目標を打ち出した。これを受けて30



年半ばに国内で販売する新車をすべて「EV」とする目標を掲げる方向だという。危機感の乏しい私など、ボンヤリと聞いていたが、豊田章男社長のコメントを知って驚愕した。

「(国内の)乗用車400万台をすべてEVにしたらどういう状況になるか、試算したところ、(EVへの充電による)電力不足を解消するには原発なら10基、火力発電所であれば20基必要な規模」と指摘。さらに「日本は電力の75%が石炭や天然ガス、石油などのCO²を発生させる化石燃料に頼っており、これから先はCO²排出量の少ない国で作ろうとシフトしていく可能性がある。日本で作ったものは世界で買ってもらえなくなる。そうすると国内で自動車産業に従事

川 柳

伊都支部 堀江 和夫

病い癒え遺書はひとまず金庫入り

妻の愚痴耳に馴染んで子守り唄

夕立が土産に虹を置いて行く

東牟婁支部 汐崎 光

月蝕を期待をしたが梅雨日和

ひよつとしてひよつとしてそんなタイガース

ささゆりが今年も見事咲かす里

海草支部 三宅 保州(保)

自動車に乗れるが自転車に乗れぬ

身長が減って体重増えました

各論になるとあちこちから異論

次号(一月号)は二〇二二年一月を予定しておりますので、十一月五日(金)までに投稿をお願いします。難解な漢字等には、ふりがなをお願いします。

する550万人のうち70万～100万人の雇用に影響が出てくる。いまのまま行くと、日本で生産ができなくなる可能性がある」と“墜落”の危機感を露わにした。つまり「風力発電などクリーンな再生エネルギーが発達した欧州で作られた車と、現在の日本のように火力発電に依存した地域で生産された車とでは、たとえ性能がまったく同じでも価値が異なってくる」ということだ。このままで日本の製造業は、本当に“藹(あい)の不時着”ができるのだろうか。

少年法改正に反対

那賀支部 ふじのり しんげん

少年院に5年、少年鑑別所に5年と10年間法務教官として矯正施設に勤務し、非行少年と生活を共にした者として、この度の少年法改正には反対せざるをえません。選挙の投票権が18才に引き下げられたことが関係しています。

少年法は、20才までを少年として扱われ、健全育成を柱として保護されています。もし非行を犯しても、矯正教育によって更正への道が開かれています。事犯が発生すると警察はまず事件を家庭裁判所に送致します。少年鑑別所に収容して資質の鑑別がなされ、家裁の調査官によって家庭環境や何故このような事犯に至ったかの調査により、裁判所の処分が次のように決まります。

- ・ 保護観察 (在宅で保護司の指導)
- ・ 試験監察 (在宅で少年調査官の指導)
- ・ 少年院送致 (初等、中等、特別)
- ・ 不処分 (処分なし)
- ・ 検察官送致 (成人と同じ裁判)

この間、実名や写真などの報道は少年法によって禁止されています。

この度の改正案は、18才19才の検察官送致を、現行より更にきびしくして厳罪に処するとするものです。

現行のように少年の特性や家庭環境など要保護性によって処遇が決められてきた現行法と変わることになります。

その反面、窃盗などで被害金額が少ない場合、調査の結果、要保護性のあるときは少年院に送致して矯正教育が受けられたが<不処分>として社会に放置されることになります。

また、少年院入院後改善が認められないときは、入

院期間を延ばすことができたが、改正案では行為責任に応じて入院期間が決められるため、改善されなくても期間が終われば退院となります。

このような改正案には、刑法学者や弁護士など反対を表明しています。これまでの少年院や保護処分が果してきた更正機能が薄まることにつながるとしています。

「再犯増加を覚悟しなければいけない。言いかえれば将来の被害者を増やすことになる。」と指摘しています。

熊野古道 紀伊路を歩く③

(宮原駅～糸我峠～湯浅駅)

海草支部 向井元治

今回は有田市の宮原駅から湯浅駅までの熊野古道をご案内します。宮原駅を出発し有田川に出ると、宮原橋の北詰には**札場地蔵**、**天神社**が祀られています。

ここはかつて**宮原の渡し場**があった場所で、熊野詣での上皇や貴族は船で渡ったと云われています。江戸期には渡し船を



宮原の渡し場 (紀伊国名所図絵より)

利用すると、川の水量で料金が違い、常水では二文、中水三文、大水では十文と云われ、米価で換算すると、一人当たりそれぞれ30円、45円、150円位、ただし武家は無料で渡れたようです。

宮原橋を渡り左に折れ、しばらく堤防沿いに進み、道標にしたがって右折し、国道を横断して南に進みます。このあたりの糸我は**有田ミカン発祥の地**とも云われているところです。

ここは中将姫で有名な**得生寺**があり、姫は琴の名手として聖武天皇に召され、それを妬んだ継母に都を追われ、糸我の**雲雀山**に隠れ棲んだとされています。

少し南に進むと**糸我稻荷神社**があり、ここの鳥居には「本朝最初 稻荷神社」の額が掲げられています。なんと京都にある伏見稻荷神社より60年も前に創建され、日本最古の稻荷神社と云われている由緒ある神社です。

俳句

朝顔の蔓の伸びたる連子窓
那賀支部 赤井順子

鯖雲の空いっぱいには覆はれて
タベストリーのごとき一輪

露草の青より生れし「真珠の耳飾りの少女」
ウオーキングは海の中なり
吾を見つめる

吾を見つめる

経翳す見へ隠れする汗手貫
和歌山支部 辻 博堂

万歩計歩数の足りて月見草
水高を測りて咲けり睡蓮花

海草支部 岩間 文鳥

望遠鏡音なき滝を引き寄せる
月の堂しばし天女の心もち
旅の吾に声掛けくれし辛煮会

わたつみの声疎まじき終戦日
東牟婁支部 木本 瑞子

あれやこれけじめの尽かぬ夏がゆく
サングラス取りて対話のなめらかに

その西隣には、くまの古道歴史民俗資料館(休館:水・木)があり、藤原定家の日記「熊野御幸記」など熊野古道に関する資料が展示されており、熊野古道を歩く方には非常に参考になる施設です。

さらに南に進むと糸我王子が左側にあり、その先はミカン畑に囲まれた坂道を上がり、七曲がりと呼ばれた峠近くで地道となり熊野古道らしくなり、さらに進むと糸我峠に着きます。



糸我峠の茶店 (紀伊国名所図絵より)

江戸時代には、道を挟んで二軒の茶店があり、名産のミカンを貯えておき盛夏これを出し旅人に喜ばれたとされ、紀伊国名所図絵には

「其気味佳妙にして金掌玉露にも勝るして他郷の人八殊(更驚嘆す)」と記されています。

また糸我峠は、「平家物語」によると、熊野御幸の際に白河法皇が輿をおろさせて休息した場所です。その時、平忠盛が藪に「むかご」が沢山ついたのを見つけて御前に持って参り、



白河法皇に「むかご」を差し出す 平忠盛 (紀伊国名所図絵より)

「いもが子はうほどにこそなりにけり」と申し上げた。すると法皇は、お気づきになり、「ただもり取りて やしなひにせよ」と後の句をお付けになられたとされている。

これは、法皇の子供を身ごもっていた祇園女御を賜った忠盛が、後に男子を出生したことを法皇に報告する機会をやっと糸我峠で得て、晴れて我が子と認められ、清盛を名付けたという話しの事です。

紀伊国名所図絵には、立派な輿が描かれており、現在の峠の様子から想像すると、本当にこのような大きなものが通れたのかと思います。

峠で一休みをして、道を下って行くと、前方には、穏やかな湯浅の海が望まれ、古道歩きの疲れを癒してくれます。糸我峠から吉川の集落までの熊野古道は、道六路と呼ばれ、江戸時代の天明や天保の飢饉の時、多くの餓死者や行き倒れが出たと云われています。道六とは、地獄から菩薩に救われる道という意味です。

峠を下った右手には逆川王子があり、この王子名前は、海と反対側の方向に流れていることに由来すると伝えられています。藤原定家の御幸記では「サカサマの王子に参る」と記されています。

さらに南に進むと、後白河法皇が熊野参詣ののりの腰掛岩跡や弘法大師が掘られたという弘法井戸があり、その先には湯浅の町が一望できる方津戸峠に出ます。

ここは、江戸時代まで湯浅の玄関口的な峠で、当時はこの辺りまで醤油の香りが漂っていたようです。

峠を下りて、湯浅警察署の先を右に折れ、山田川に架かる北栄橋を渡って、昔の雰囲気が残る道町を進みます。

湯浅は醤油発祥の地として栄え、平成二十九年には日本遺産に認定され、醸造業の町屋、醤油蔵などが大切に保存されています。

また、町の中心部にある深尊寺の門前には、安政元年(1854年)に起こった「安政南海地震」での、大津波の教訓を伝える「大地震津波心得之記」の石碑(安政3年建立)があります。大地震の概要と具体的避難方法まで記されており、昔からこの地域の防災意識の高さがうかがわれます。

湯浅駅の手前には、道町の立石道標があり、高さ2メートルを超える大きなものです。三面に「すぐ 熊野道」「(北を指す指が彫ら



方津戸峠から眺めた湯浅の町 (紀伊国名所図絵より)

れ) きみいでら」「右 いせこうや」と案内が刻まれており、かつて旅人はこれをたよりに歩いたと思われます。

この道標を右手に見ながら、しばらく進むと、最近新築されたJR湯浅駅に到着します。今回は歩行距離7km、歩行時間2時間、所要時間3時間45分の旅でした。次回をお楽しみに。

文芸欄

短歌

みなさんの広場です。どしどしご応募ください。

西牟婁支部 榎本 せい子
土手道をあけて呉るは鴨の群れ
一羽が飛べば皆飛び立ちぬ

コロナ禍の不安統けり物の無き
戦中戦後とどこか似る日日
肩を組み叫びたからう子供たち
コロナマスクに黙々と行く

那賀支部 中谷 博 昭
美しい久美浜湾の如意寺に
みつばつじの花のトンネル(関西花の寺七番)

沙羅双樹釈迦入寂に咲きし花
応聖寺にも見事に見たり(同八番)
鶴林寺聖徳太子が建てし寺
菩提樹の小花と沙羅双樹の花(同九番)

和歌山支部 中井 文夫
果樹園のレモンも袖も熟しきて
ポン酢に代わる我が家の食卓
鏡餅となりに飾る晚白袖
我が家の床に幸せがくる
早生みかん紀州の空に金色の
実り輝き誇るふるさと

🎍 白寿おめでとうございます! 🎍

個人情報保護のため、
掲載していません。

🌸🌸🌸🌸🌸 会員のご逝去 🌸🌸🌸🌸🌸

個人情報保護のため、
掲載していません。

★ ★ 参加者を募集 ★ ★

新型コロナウイルス感染拡大の状況により延期または中止となる場合があります。

延期・中止となった場合、参加される方に個別に連絡いたします。

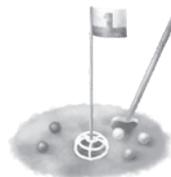
第3回「パークゴルフ大会」

開催日時：令和3年10月7日(木) 12時受付開始
開催場所：紀美野町西野 のかみ ふれあい公園
参加費：一人 1,500円(プレー代、飲み物代含)

新型コロナウイルス感染拡大の影響で昨年は中止となりましたパークゴルフ大会を、本年は紀美野町のパークゴルフ場で開催します。

各支部で2組(1組4名)以上の参加をお願いします。

* 道具の貸出がありますので、
未経験者でも楽しくプレーできます!



申込の締切 令和3年9月10日(金)です。

※詳しいことは各支部の事務局にお問合せ下さい。

<グランドゴルフ大会>

和歌山退職者連合が主催するグランドゴルフ大会は、11月上旬から中旬に開催の予定です。

参加ご希望の方は、事務局までご連絡をお願いします。

日程・詳細が決まりましたら、個別に連絡をさせていただきます。

初めての方でも気軽に楽しめる競技ですので、ぜひご参加下さい!

事務局 TEL/FAX : 073 - 428 - 2090

～秋のハイキング
中止のお知らせ～

10月に京都(梅小路公園)で開催予定でした退職者連合近畿ブロックハイキングですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年の開催は中止となりました。

来年(令和4年)は開催の予定です。

詳細が決まりましたらお知らせさせていただきますので、ご参加をよろしくお祈りいたします。

事務局からのお知らせとお願い

<会員文芸欄の訂正>

4月に発行しました第180号会報の文芸欄に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

- ・短歌 那賀支部 赤井順子さん
- (誤) ゆりかこのやうに湧きくる流水の
白く輝くオホーツクの海
- (正) ゆりかこのやうに湧きくる流氷の
白く輝くオホーツクの海

編集デスクより

会報へのご投稿お待ちしております!

身近な出来事やボランティア活動とも含めお気軽にご投稿下さい。

会報に関するご意見、ご感想もお待ちしております。

投稿文は、原稿用紙2枚程度、詩歌等は3句以内でお願いします。

写真等もお気軽にお送り下さい。

★次号(1月号)の原稿は、
11月5日(金)までにご
投稿をお願いします。

